Canon

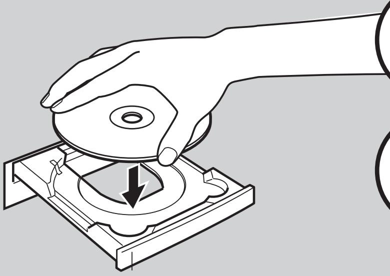
CanoScan LiDE 210
キヤノスキャン

まず使えるようにしよう

スキャナー基本ガイド

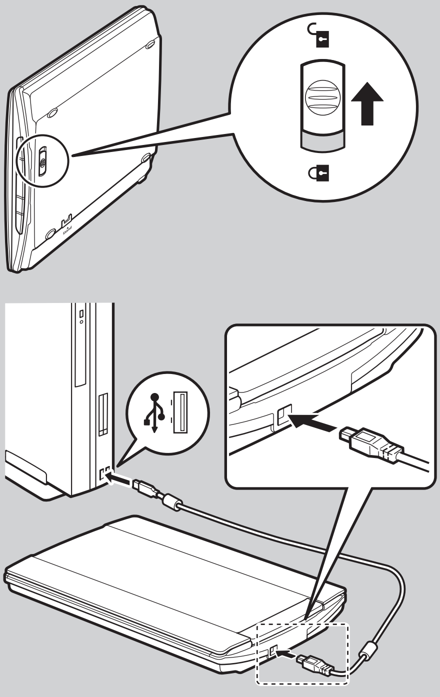
このガイドではセットアップから基本的な使いかたまでを説明しています。詳しい操作方法は、セットアップCD-ROMに入っている電子マニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

1 ソフトウェアをインストールします



p.9 ▶ Windows
p.12 ▶ Macintosh

2 スキャナーのロックを解除し、コンピューターと接続します



p.16～p.17

ご使用前にかならず本書をお読みください。また、いつでも使用できるように大切に保管してください。

QT53138V01

電波障害自主規制について

この装置は、一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

ENERGY STAR

記載について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

警 告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
注 意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重 要	守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参 考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
Windows	Windows独自の操作について記載しています。
Macintosh	Macintosh独自の操作について記載しています。

- 本書では、Windows 7 operating system Home PremiumおよびMac OS X v.10.6 の画面で説明しています。スキャナーを操作している手順ではWindows 7の画面で説明しています。特にことわりのない限り、他のWindowsやMacintoshでも操作方法は同じです。
- 画面表示はOSやアプリケーションソフトによって、若干異なります。また、画面表示は一部合成しています。
- 本書では、Windows 7の各EditionをWindows 7、Windows Vista operating systemの各EditionをWindows Vista、Windows XP Home EditionとWindows XP ProfessionalをWindows XPと記載しています。また、特に制限がない場合、Windows 7、Windows Vista、Windows XPをWindowsと記載しています。

商標について

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 出版物などからスキャンした文章や画像を自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられておりますので、ご注意ください。
- 一部はアドビ システムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。

原稿をスキャンするときの注意事項

- 紙幣、郵便切手、印紙ならびに国債や株券等の有価証券、免許証や旅券等の証明書等の複製は、偽造罪等により刑事罰の対象となる場合があります。
- 雑誌や書籍、新聞記事など他人の著作物を権利者に無断で複製（電子データ化することも含まれます）することは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。また、人物の写真等を複製する場合には肖像権が問題となる場合があります。

マニュアルについて

箱を開けたら

↓

STEP 1



本書

まず使えるようにしよう -スキャナー基本ガイド-

・スキャナーのセットアップ
・基本的なスキャンのしかた
・困ったときの対処方法

などを説明しています。
はじめてお使いになるときは、かならずこのマニュアルをお読みください。

↓

STEP 2 パソコンの画面で見るマニュアル



電子マニュアル

電子マニュアル（取扱説明書）

・スキャナーでこんなことがしたい!
・MP Navigator EX やScanGear の詳しい説明
・きれいにスキャンするためのヒント
・スキャンに役立つ情報
・困ったときの対処方法

など、本書には記載されていない、本製品を使いこなすための情報を説明しています。本製品をもっと詳しく知りたいときにお読みください。（→P.41「電子マニュアル（取扱説明書）を見る」）

付属のアプリケーションソフトのマニュアルについては、「アプリケーションソフトの紹介」（P.44）をご覧ください。

本体のボタンを使うとこんなことができます

*スキャンする方法は「本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）」（P.28）をご覧ください。



昔の写真をスキャンしてデジタル写真集に



机を占領している書類や資料をPDFに



旅行の日程表を人数分コピー



料理のレシピや絵手紙をスキャンしてメール添付で送る

目　次

電子マニュアル（取扱説明書）について



起動する方法 ☞ P.41

目次 ☞ P.43

安全にお使いいただくためには

本機を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に、かならずお読みください。

■設置について

⚠警 告

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が本機内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

⚠注 意

- 本機を次のような場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 高温な場所
  - 火気に近い場所
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所や振動の多い場所に設置しないでください。本機が落下するなどして、けがの原因になることがあります。
- スタンドを使って立てて設置する場合、「スキャナーを立て置きで使う」(P.45)をよくお読みになり、正しく設置してください。また、必要なとき以外は原稿台カバーを閉じておいてください。本機が倒れるなどしてけがの原因になることがあります。
- 狭い棚に押し込んだり、テーブルクロスをかけたり、毛足の長いじゅうたんの上などに置いて使用しないでください。本機内に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

■電源について

⚠警 告

- USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、USBケーブルの上に重いものを乗せたり、引っぱったり、無理に曲げたりしないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。
- USBケーブルを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- USBケーブルは奥までしっかりと差し込んでください。しっかり差し込まないと、火災や感電の原因になります。
- 付属のケーブル類以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
- 近くに雷が発生したときは、本機に接続しているUSBケーブルを抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因になります。

⚠注 意

- USBケーブルを抜くときは、プラグ部分を持って抜いてください。USBケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ケーブル類の抜き差し時は、過度な力を加えないでください。ケーブルが破損して、火災や感電の原因になることがあります。

■取り扱いについて

⚠警 告

- 分解したり、改造したりしないでください。内部には高い電圧がかかっている部分があり、火災や感電の原因になります。
- 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、変なにおいがした場合は、直ちに本機に接続しているUSBケーブルを抜き、お近くの修理サービス窓口にご連絡ください（別紙「サポートガイド」）。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本機の近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 本機を持ち運ぶときは、ケーブル類を外して行ってください。ケーブル類が破損して、火災や感電の原因になります。
- 清掃のときは、かならず本機に接続しているUSBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因になります。
- 清掃のときは、柔らかい乾いた布でふき取ってください。汚れがひどい場合は水を含ませて固く絞った布を使用し、その後柔らかい乾いた布で水気をふき取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本機内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをお使いの方で異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。

⚠注 意

- 本機内部にクリップやホッチキスの針などの金属片を落とさないでください。また、水や液体をこぼさないでください。これらが内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。これらが内部に入った場合は、直ちに本機に接続しているUSBケーブルを抜き、お近くの修理サービス窓口にご連絡ください（別紙「サポートガイド」）。
- 原稿台カバーは、完全に止まるまで手を添えて開閉してください。開閉の途中で手を離すと、手を挟んだり、本機が破損してけがの原因になることがあります。
- 本機の上に重いものを乗せないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因になることがあります。
- 原稿台に2kg以上の物を乗せないでください。また原稿台カバーや原稿台ガラスを強く（2kgを超える力で）押さないでください。ガラスが破損してけがの原因になることがあります。
- 本機に辞書などの重いものを落とさないでください。また、原稿台ガラスに強い衝撃を与えないでください。ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。
- 長期間使用しない場合は、安全のためUSBケーブルを抜いておいてください。
- 付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで使用しないでください。大音量により、耳を痛めるおそれがあります。

設置・使用条件について

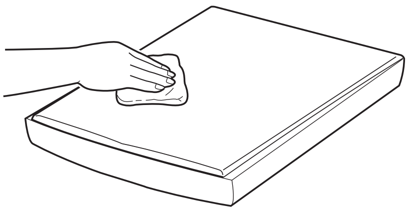
- 急激な温度変化がある場所には設置しないでください。
  温度の低い場所から高い場所へ移動すると、結露が生じ、画像不良の原因になることがあります。この場合は、しばらく放置し環境に十分慣らしてからご使用ください。
- 直射日光や強い光があたる場所では使用しないでください。画像不良や故障の原因になることがあります。やむを得ず、日光のあたる場所で使用する場合、厚手のカーテンなどで光をさえぎってください。
- 本機は、周囲に十分なスペースをとって設置してください（周囲約20cm）。
- 使用環境については、「主な仕様」（P.54）をお読みください。

日常のお手入れ

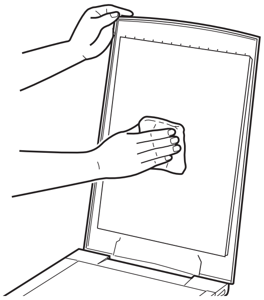
本機をご使用中に、外装や原稿台ガラス、原稿台カバーなどに汚れやほこりが付着したときは、次のような方法でふき取ってください。

1. USBケーブルをコンピューターから外します。
2. **原稿台ガラスや原稿台カバーの汚れやほこりは、柔らかい乾いた布でふき取ります。汚れがひどい場合は水を含ませて固く絞った布を使用し、その後柔らかい乾いた布で水気をふき取ってください。特にガラス面は、ふきあとが残らないように十分にふき取ってください。ティッシュやきめの粗い布などを使用すると表面に傷がつくことがありますので使用しないでください。**
   - 水気は十分にふき取ってください。ガラス面や原稿台カバーに水気が残ったままスキャンすると画像に影響がでる場合があります。
   - 本体背面のコネクタ類や金属部分は濡らさないでください。もし水気が付いたときは、乾いた布で水気を十分にふき取ってください。
   - 水で濡らした布をよく絞らずにふいたり、水や洗剤を直接噴霧しないでください。本機内部に水分が侵入し、原稿台ガラスの内側やセンサーなどに付着し画像不良や故障の原因となることがあります。
   - 絶対にアルコールやシンナー、ベンジンなどを使わないでください。外装が変形や変色したり、溶解したりすることがあります。

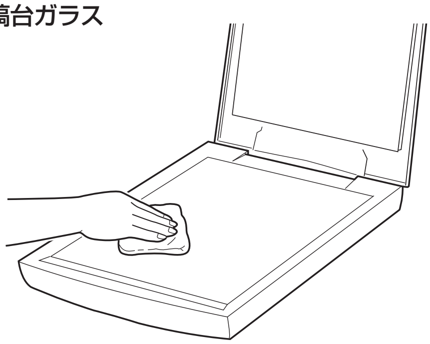
外装



原稿台カバー



原稿台ガラス





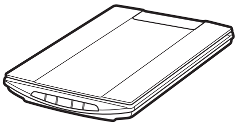
絶対にアルコールやシンナー、ベンジンなどを使わないでください。

重要

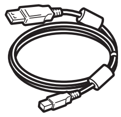
原稿台カバーや原稿台ガラスを強く押さないでください。ガラスが破損して、けがの原因になることがあります。

1 パッケージの内容を確認する

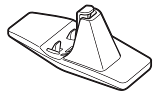
パッケージの内容を確認してください



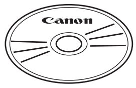
スキャナー本体



USBケーブル



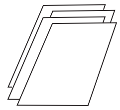
立て置き用スタンド



セットアップCD-ROM



まず使えるようにしよう
（スキャナー基本ガイド：本書）



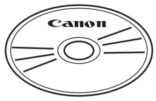
・**サポートガイド**
・**保証書**（外箱に貼付）

参考

万一、不足しているものや損傷しているものがある場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
説明書およびその他ガイド類は、いつでも使用できるように大切に保管してください。

付属のCD-ROMについて

■セットアップCD-ROM



付属のセットアップCD-ROMには、以下の主なソフトウェアと電子マニュアル（取扱説明書）が入っています。お使いのコンピューターのハードディスクへインストールしてご使用ください。

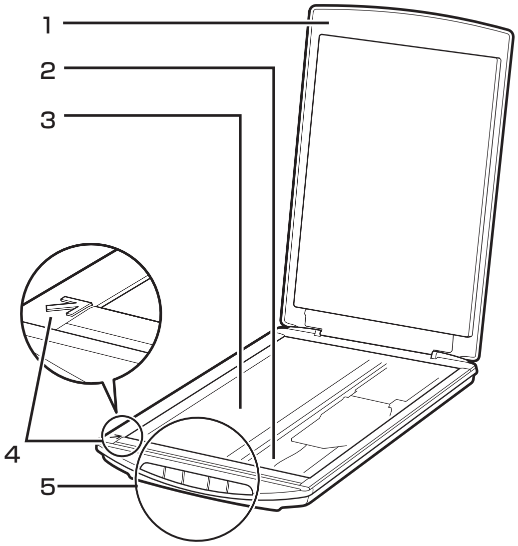
重要

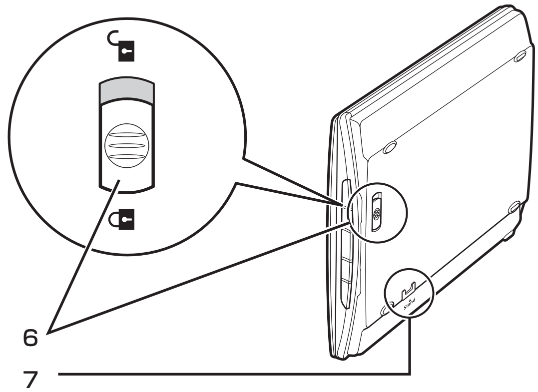
セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。使用後も紛失しないように大切に保管してください。万一、紛失、破損した際は「最新版のスキャナードライバーを手に入れよう」（P.56）をご覧ください。

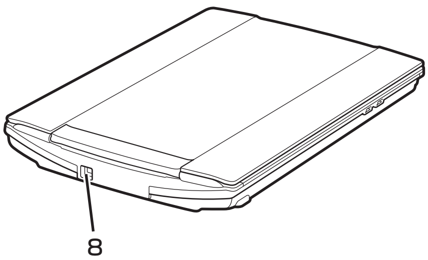
スキャナードライバー	**ScanGear（スキャンギア）**
ユーティリティソフト	**MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）**
メニュー画面ソフト	**Solution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）**
活字カラー OCRソフト	**読取革命Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）**
	電子マニュアル（取扱説明書）

※ 各ソフトウェアについては、「スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）」（P.36）、「アプリケーションソフトの紹介」（P.44）をご覧ください。
※ 電子マニュアルの見かたについては、「電子マニュアル（取扱説明書）を見る」（P.41）をご覧ください。
※ 各ソフトウェアのインストール容量は、セットアップCD-ROMの「おまかせインストール」画面でご確認ください。

2 スキャナー各部の名称







1 原稿台カバー
セットした原稿を押さえます。

2 原稿読み取りユニット
光をあてて、原稿を読み取るスキャナーの心臓部です。

3 原稿台
スキャンする原稿を置きます。

4 原稿位置合わせマーク
原稿の角をこのマークに合わせます。

5 EZ（イージー）ボタン（→P.28）
ボタンを押すだけで簡単に目的別のスキャンができます。

■ PDFボタン
- スキャン開始ボタン
- 終了ボタン

■ オートスキャン（AUTO SCAN）ボタン

■ コピー（COPY）ボタン

■ Eメール（E-MAIL）ボタン

6 スキャナーロックスイッチ（→P.16）
原稿読み取りユニットをロック、または解除します。

7 スタンド取り付け位置（→P.45）
スキャナーを立て置きにするとき、スタンドのフックを取り付けます。

8 USBコネクタ
付属のUSBケーブルを接続するコネクタです。

重要 このスキャナーには、電源スイッチや電源ランプはありません。ACアダプターや電源コードは不要です。コンピューターとスキャナーをUSBケーブルで接続し、コンピューターの電源を入れたときに、スキャナーの電源も入ります。

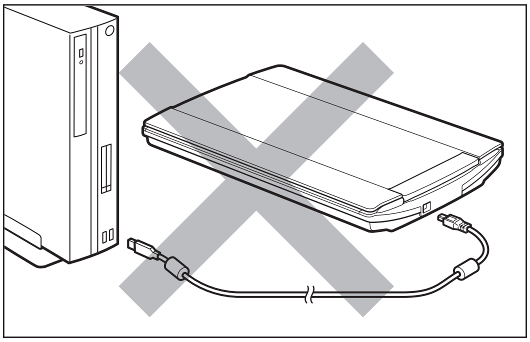
3 ソフトウェアをインストールする

スキャナーを使用するには、ソフトウェアのインストールが必要です。まず、以下の注意をお読みになってから、「Windowsにインストールする」（P.9）、「Macintoshにインストールする」（P.12）にお進みください。

インストール前の注意点

スキャナーを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。

ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピューターに接続してしまうと、スキャナーが正常に動作しなくなる原因になります。十分に注意してください。

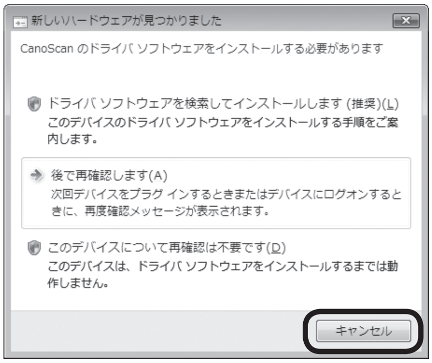


重要

スキャナーをコンピューターに接続しないでください。もし接続している場合は、USBケーブルを外してください。

参考

Windowsで右のような画面が表示されたときは
パソコン側のUSBケーブルを抜き、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。
USBケーブルを抜くと右の画面が消える場合があります。
※ ソフトウェアをインストールする前にスキャナーをコンピューターへ接続した場合、この画面が表示されます。
（お使いのコンピューターにより若干表示が異なります。）



起動しているプログラムはあらかじめ終了してください。

ハードディスクの空き容量を確認してください。☞ P.53

ハードディスクに十分な空き容量がない場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル：症状3」（P.48）を参考に、不要なファイルやアプリケーションソフトをアンインストール（削除）してください。

「Windowsにインストールする」☞ P.9
「Macintoshにインストールする」☞ P.12

参考

インストールがうまくできなかった場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル」（P.47～48）をご覧ください。

Windowsにインストールする

重要

Windowsを複数のユーザー設定でお使いのかたへ

- ソフトウェアのインストールはAdministrator（システム管理者）が行ってください。
- 複数ユーザー設定をしていないときは、そのままインストールを続けてください。
  詳しくは、Windowsのマニュアルやヘルプをご覧ください。
- インストール処理中はユーザーの切り替えを行わないでください。

1 コンピューターの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

▼「自動再生」画面が表示されます。
Windows 7/Windows Vistaをお使いの場合→手順2へ
Windows XPをお使いの場合→手順4へ

2 ［Msetup4.exeの実行］ボタンをクリックします。

▼「ユーザー アカウント制御」画面が表示されます。



3 ［はい］（Windows Vistaの場合は［続行］）ボタンをクリックします。

▼ メインメニュー画面が表示されます。



参考

セットアップCD-ROMをセットしても画面が自動的に表示されないときは､｢困ったときには｣の「インストールのトラブル：症状2」（P.47～48）をご覧ください。

4 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは｢選んでインストール｣を選んでください。



5 ［インストール］ボタンをクリックします。

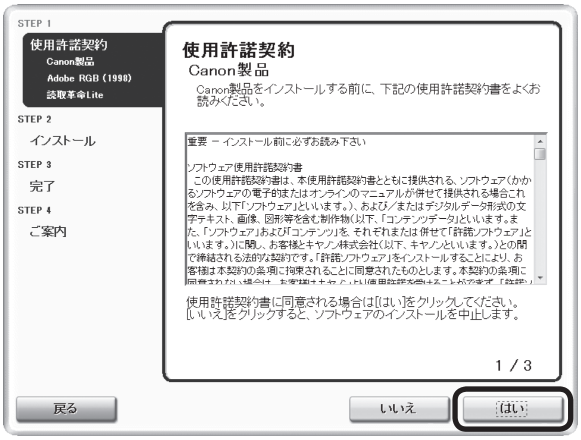
CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。

▼ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。

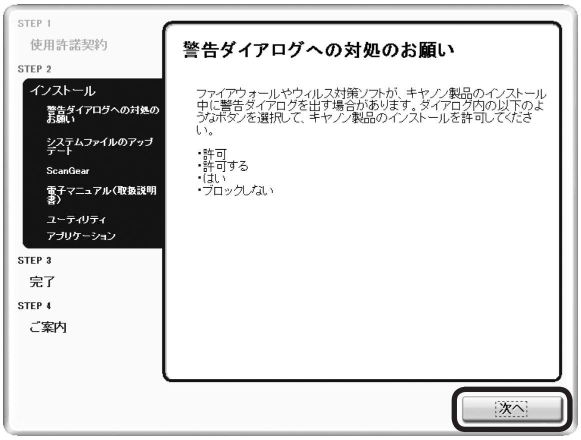


6 使用許諾契約をよくお読みになり、［はい］ボタンをクリックします。

引き続き、各アプリケーションソフトの使用許諾契約の画面で、［はい］ボタンをクリックします。［いいえ］ボタンをクリックしたアプリケーションソフトはインストールされません。



7 「警告ダイアログへの対処のお願い」画面の内容をよくお読みになり、［次へ］ボタンをクリックします。



8 インストールが開始されます。

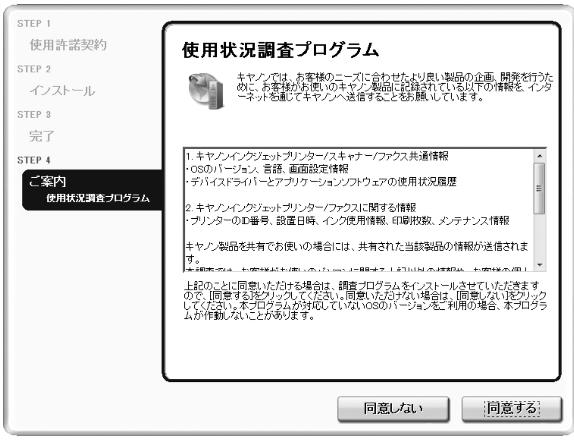
▼ インストールの進行状況画面が表示されます。



> **参考**
> インストールの途中でパソコンが再起動する場合があります。
> 画面の指示に従ってください。再起動中はセットアップCD-ROMを取り出さないでください。
> 再起動のあと、インストールが再開します。

9 「使用状況調査プログラム」画面の内容を確認します。

内容に同意いただけましたら［同意する］ボタンをクリックしてください。
［同意しない］ボタンをクリックした場合、使用状況調査プログラムはインストールされませんが、本製品は正常にご使用いただけます。



10 ［終了］ボタンをクリックします。



11 セットアップCD-ROMを取り出します。

> **重要**
> セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。
> 使用後も紛失しないように大切に保管してください。

次は「スキャナーを準備する」 ☞ P.16

Windows

Macintoshにインストールする

重要

Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いのかたへ

- かならず登録した管理者のアカウントでログインしてソフトウェアをインストールしてください。追加したアカウントにコンピューターの管理権が設定されていてもソフトウェアはインストールできません。
- インストール処理中はユーザの切り替えを行わないでください。

1 コンピューターの電源を入れ、セットアップCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 ［Setup］アイコンをダブルクリックします。



3 管理者（登録したユーザ）の名前とパスワードを入力し、［OK］ボタンをクリックしてください。

▼ メインメニュー画面が表示されます。



参考

パスワードを忘れたときは、Macintoshコンピューター、またはMac OS Xに付属の「Welcome to Mac OS X」、あるいは「インストール&設定ガイド」をご覧ください。

4 ［おまかせインストール］ボタンをクリックします。

▼「おまかせインストール」の一覧と、各ソフトウェアの説明が表示されます。

ここでは、すべてのソフトウェアをインストールする「おまかせインストール」をおすすめします。
ソフトウェアを選択してインストールするときは「選んでインストール」を選んでください。



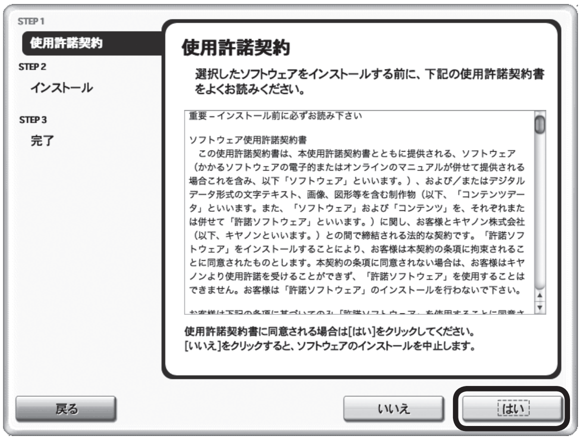
5 [インストール］ボタンをクリックします。

CD-ROM内のすべてのソフトウェアをインストールします。

▼ ソフトウェア使用許諾契約の画面が表示されます。



6 使用許諾契約をよくお読みになり、[はい］ボタンをクリックします。



7 インストールが開始されます。

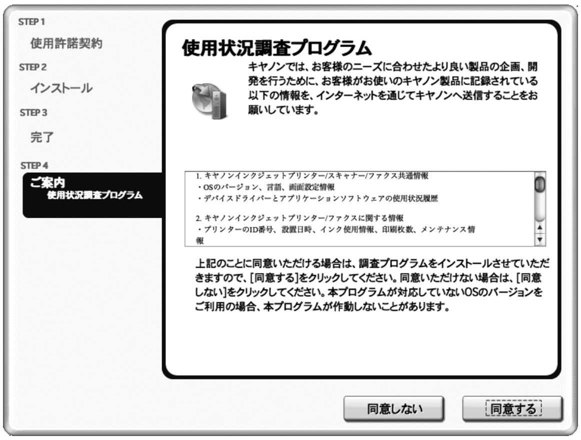
▼ インストールの進行状況画面が表示されます。



8 「使用状況調査プログラム」画面の内容を確認します。

内容に同意いただけましたら［同意する］ボタンをクリックしてください。

［同意しない］ボタンをクリックした場合、使用状況調査プログラムはインストールされませんが、本製品は正常にご使用いただけます。



9 ［終了］ボタンをクリックします。

「Canon Solution Menu EX」ダイアログで［OK］ボタンをクリックすると、Solution Menu EX画面が表示されます。



10 セットアップCD-ROMを取り出します。

> **重要**
> セットアップCD-ROMには、紛失や破損すると再発行・再配布できないソフトウェアや重要な情報が含まれています。
> 使用後も紛失しないように大切に保管してください。

次は「スキャナーを準備する」☞ P.16

Solution Menu EXとは

アイコンをクリックするだけでMP Navigator EXや電子マニュアルを起動することができます。
Windowsの場合は次回コンピューターを起動したときに自動的に表示されます。コンピューターを再起動する場合は、「スキャナーを準備する」（→P.16）をご覧になり、スキャナーをコンピューターに接続してから再起動してください。
Macintoshの場合はソフトウエアのインストール後に表示されます。

重要 **スキャナーとコンピューターを接続する前に、Solution Menu EX画面のアイコンをクリックしないでください。**



次の方法でも、Solution Menu EXを起動できます。

Windows デスクトップの［Canon Solution Menu EX］アイコンをダブルクリックします。

Macintosh Dockの［Canon Solution Menu EX］アイコンをクリックします。
［Canon Solution Menu EX］アイコンがDockにない場合は、電子マニュアルの「Solution Menu EXについて」からも起動できます。
Dockにアイコンを追加する方法については、Solution Menu EXのヘルプを参照してください。

参考
- キヤノン製プリンターをお使いの場合は、表示されるメニューやアイコンの数が異なることがあります。
- Solution Menu EX画面に［ヘルプと設定］メニューしか表示されていない場合は、「困ったときには」の「インストールのトラブル：症状5」（P.48）をご覧ください。
- Solution Menu EXの操作方法については、Solution Menu EXのヘルプをご覧ください。

4 スキャナーを準備する

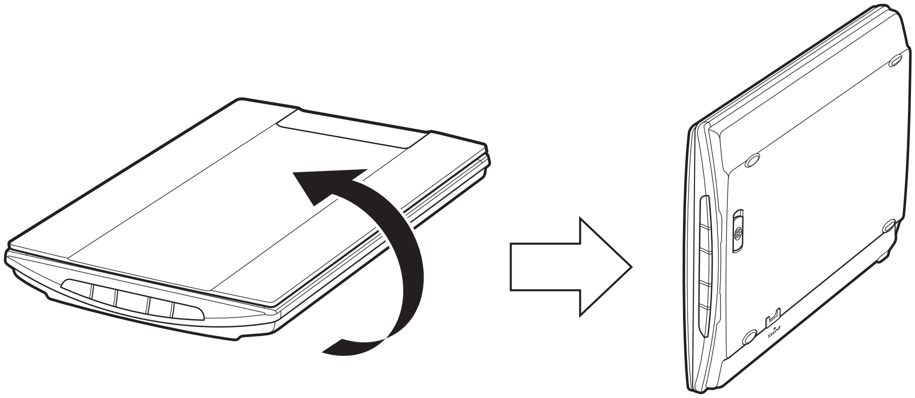
スキャナーのロックを解除する

はじめに、輸送時の破損防止のためのロック（原稿読み取りユニットを固定）を解除します。設置場所については、「設置・使用条件について」（P.4）をお読みの上、安全で安定した場所に設置してください。

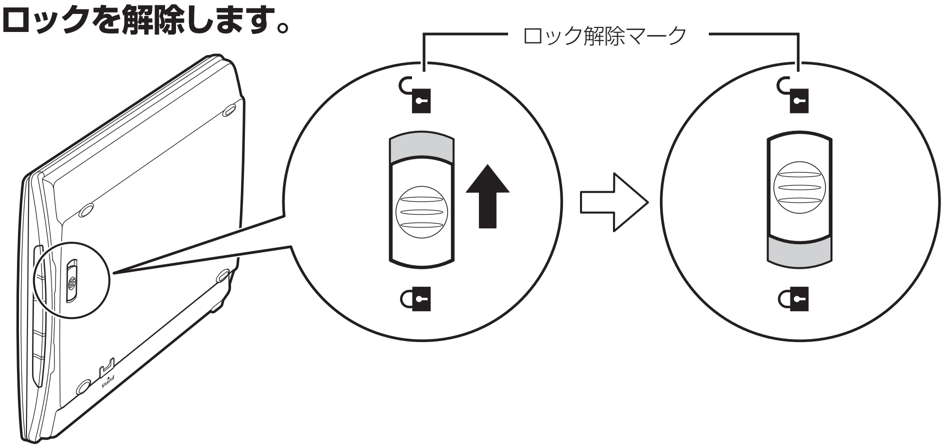
> 重要
> スキャナーをコンピューターに接続する前に、かならずロックを解除してください。ロックを解除しないで使用すると、故障やトラブルの原因となることがあります。

1 **スキャナーのオレンジ色のテープをはがします。**

2 **スキャナーを下図のように傾けます。**



3 **本体底面のスキャナーロックスイッチを、ロック解除マーク（ ）の方向に動かして、ロックを解除します。**



4 **スキャナーを元に戻します。**

> 重要
> スキャナーを移動したり輸送したりするときは、原稿読み取りユニットを固定するため、スキャナーロックスイッチをロックマーク（ ）の方向に動かしてかならずロックしてください。

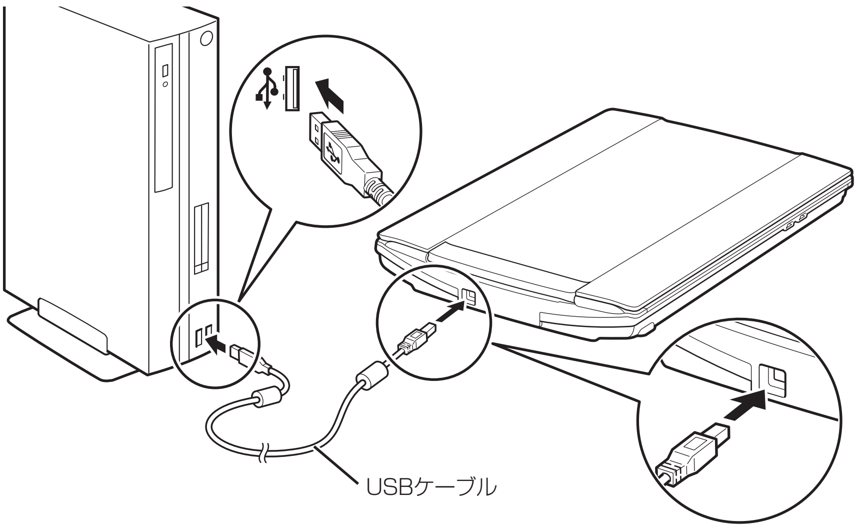
スキャナーをコンピューターに接続する

ロックを解除したあと、スキャナーをコンピューターに接続します。

1 スキャナーのロックが解除されていることを確認します。（→P.16）

2 付属のUSBケーブルをスキャナーとコンピューターに接続します。

USBケーブルのプラグは、コンピューター側とスキャナー側で形が異なります。それぞれの形と差し込み方向に注意して接続してください。



重要

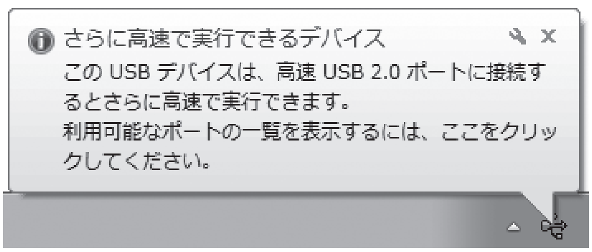
- USBケーブルは、かならず付属のものをご使用ください。他のUSBケーブルをご使用になると故障の原因となることがあります。
- USBコネクタの金属部分に触れないでください。

参考

電源について

このスキャナーには電源スイッチが付いていません。コンピューターとスキャナーをUSBケーブルで接続してあれば、スキャナーの電源はコンピューターの電源に連動して「入/切」します。また、コンピューターの電源が入っているときに、スキャナーのUSBケーブルを抜き差ししてスキャナーの電源を「入/切」することもできます。

USB（USB1.1相当）のポートに接続後、右図または類似したメッセージが表示されたときは、☒をクリックして閉じてください。USB 2.0よりデータ転送速度が遅くなりますが、問題なくスキャナーを使用できます。



これでスキャナーの接続は終了です。

「原稿の置きかた」☞ P.18

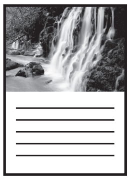
「スキャンする」☞ P.22

原稿の置きかた

スキャンする原稿の種類や枚数に合わせて、原稿の置きかたを選んでください。

> **重要**
> - 原稿台カバーを開くときは、カバーが完全に止まるところまで手を添えて開いてください。
> - 原稿台に2kg以上の物を乗せないでください。また原稿を強く（2kgを超える力で）押さえないでください。強く押さえすぎると、スキャナーが正しく動作しなくなったり、ガラスの破損などの危険があります。
> - スキャンする原稿の種類や枚数に合わせて原稿をセットしないと、正しくスキャンできない場合があります。

1枚の写真、はがき、名刺、BD/CD/DVDの場合 ☞ P.19

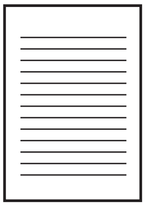




複数枚の写真、はがき、名刺、BD/CD/DVDの場合 ☞ P.20





雑誌、文書の場合 ☞ P.21



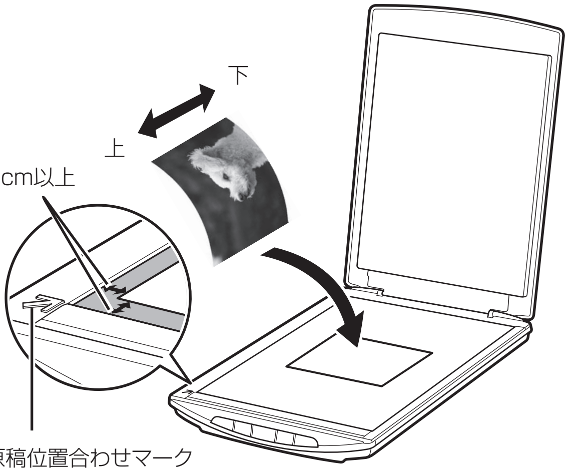
スタンドで立ててスキャンする場合 ☞ P.46

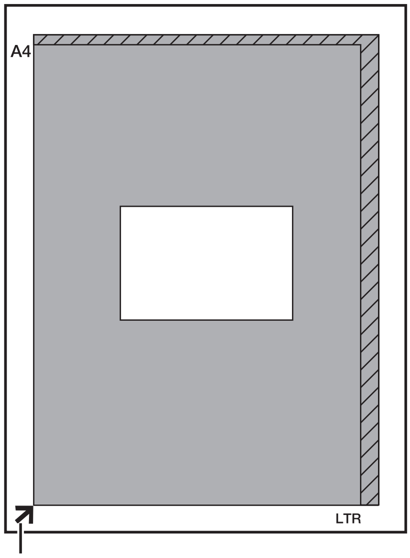
1枚の写真、はがき、名刺、BD/CD/DVDの場合

1 **原稿台カバーを開きます。**

2 **原稿の読み取る面を下向きにして原稿台にセットします。**

原稿台端の斜線部分から1cm以上、原稿位置合わせマークからも内側に1cm以上離して原稿を置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。





> **重要** 原稿が大きく原稿台の端や原稿位置合わせマークから離して置けない場合（A4写真など）は、ファイル形式を指定してスキャンしてください。

> **参考**
> - 原稿の傾きが10度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。
> - いろいろな形に切り抜いた写真や3cm四方より小さい原稿は、正しい形やサイズで読み込むことができません。
> - ディスクのレーベル面が鏡面状の場合、期待通りにスキャンできないことがあります。
> - 原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。

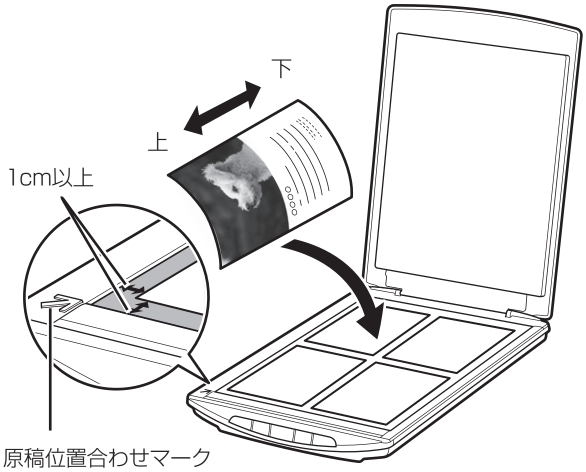
3 **原稿がずれないように静かに原稿台カバーを閉じます。**

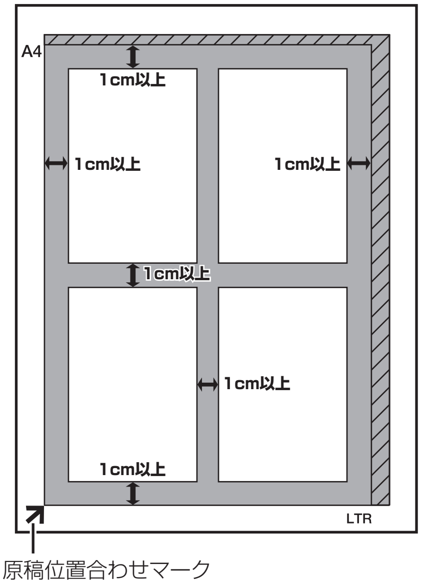
複数枚の写真、はがき、名刺、BD/CD/DVDの場合

1 原稿台カバーを開きます。

2 原稿の読み取る面を下向きにして原稿台にセットします。

原稿台端の斜線部分から1cm以上、原稿位置合わせマークからも内側に1cm以上離して原稿を置いてください。また、原稿と原稿の間も1cm以上離して原稿を置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。





参考

- 原稿と原稿の間は1cm以上あけてください。
- 原稿の傾きが10度以内のときは、傾きが自動的に補正されます。
- 原稿は12枚まで置くことができます。
- いろいろな形に切り抜いた写真や3cm四方より小さい原稿は、正しい形やサイズで読み込むことができません。
- ディスクのレーベル面が鏡面状の場合、期待通りにスキャンできないことがあります。
- 原稿台カバーはきちんと閉じてスキャンしてください。

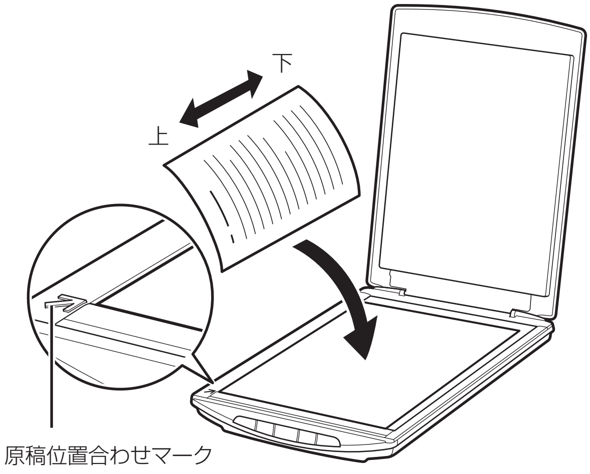
3 原稿がずれないように静かに原稿台カバーを閉じます。

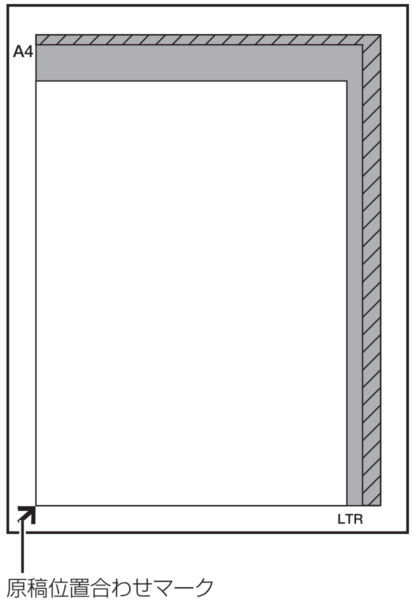
雑誌、文書の場合

1 **原稿台カバーを開きます。**

2 **原稿の読み取る面を下向きにして原稿台にセットします。**

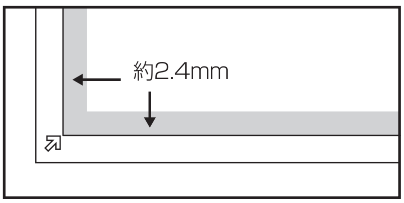
原稿の上端を原稿位置合わせマークに合わせて置いてください。斜線部分は、原稿を読み取ることができません。





参考

原稿位置合わせマークから内側に約2.4mmの範囲は読み取れない場合があります。



3 **原稿がずれないように静かに原稿台カバーを閉じます。**

5 スキャンする

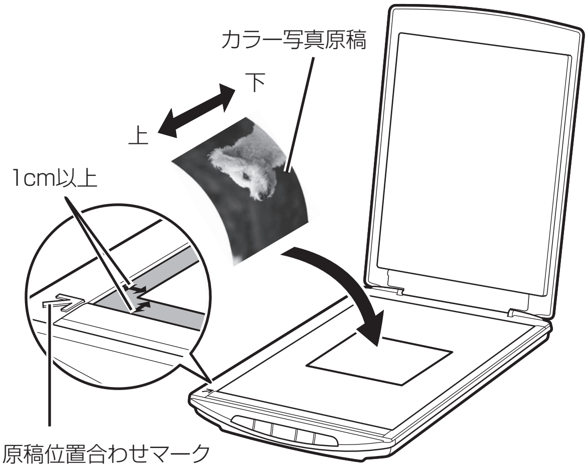
スキャナーの動作確認をする

ここでは、MP Navigator EXを使って、スキャナーの動作確認をする手順について説明します。スキャンする原稿には、カラー写真原稿をご用意ください。この操作の前に、セットアップCD-ROMからソフトウェアのインストールが必要です。（→P.8～14）

> **重要** 手順の途中でソフトウェアやスキャナーがうまく動作しなくなった場合は、「困ったときには」の「スキャンのトラブル」（P.49～52）をご覧ください。

1 原稿台カバーを開きます。

2 カラー写真原稿の読み取る面を下向きにし、原稿台の端と原稿の間を1cm以上空けてセットしたあと、原稿台カバーを閉じます。



3 Solution Menu EXから MP Navigator EXを起動します。

Windows デスクトップの［Canon Solution Menu EX］アイコンをダブルクリックし、［アプリケーションの起動］メニュー→［MP Navigator EX 4.0］アイコンの順にクリックします。

Macintosh Dockの［Canon Solution Menu EX］アイコンをクリックし、［アプリケーションの起動］メニュー→［MP Navigator EX］アイコンの順にクリックします。



▼ MP Navigator EXが起動します。

4 ［写真や文書（原稿台）］をクリックします。



> 参考
> タイトルバー（P.32）にお使いの機種名が表示されていることを確認してください。もし異なる機種名が表示されている場合は、［環境設定］ボタンをクリックし、「環境設定」画面でお使いの製品名を選択してください。

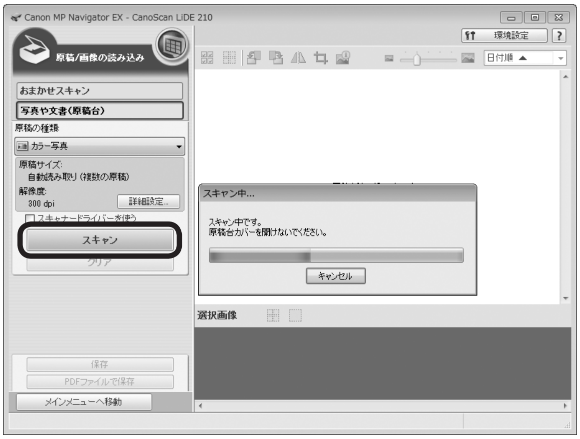
5 原稿の種類を選択します。

ここでは用意した原稿に合わせ、「原稿の種類」のプルダウンメニューから［カラー写真］を選択します。



6 ［スキャン］ボタンをクリックします。

▼ スキャンが始まります。
スキャンが終わると、読み取った画像が表示されます。
スキャンが始まるまで約1 ～ 5分かかる場合があります。



> 重要
> - スキャナーの動作中には、スキャナー本体に手を触れたり、振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。
> - 原稿読み取りユニットが動作中は、光源を直接長時間見ないでください。

次のページへ

7 「原稿を読み込みました。」というメッセージが表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



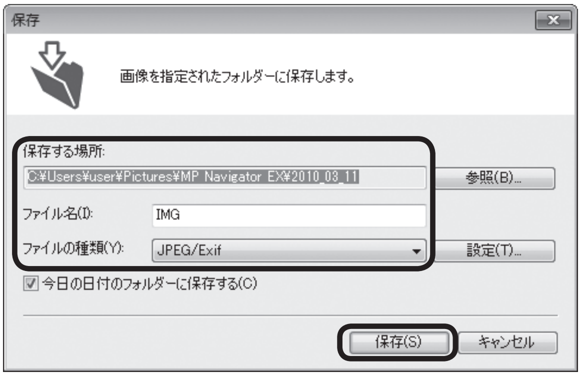
8 [保存]ボタンをクリックします。

▼「保存」画面が表示されます。



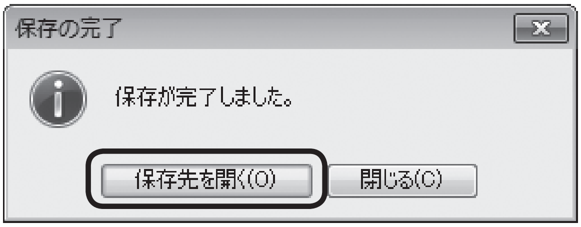
9 画像を保存します。

「保存する場所」、「ファイル名」、「ファイルの種類」をそれぞれ指定して、[保存]ボタンをクリックします。



10 画像の保存先を確認します。

［保存先を開く］ボタンをクリックします。
▼ 画像を保存した先のフォルダーが表示されます。





これでスキャナーの動作確認は終了です。

MP Navigator EXを終了するには、閉じるボタン（×ボタン）をクリックします。

参考

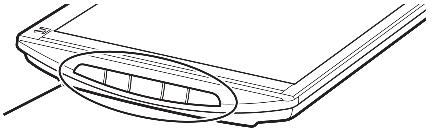
- MP Navigator EXの使いかたの詳細は、? （ガイド表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルをご覧ください。
- 文書原稿をスキャンする場合は、原稿の上端を原稿位置合わせマークに合わせてセットしてください。原稿の置きかたの詳細については、「原稿の置きかた」（P.18）をご覧ください。
- Solution Menu EXを使うと、本章で説明した以外の方法でスキャンすることもできます。詳細はSolution Menu EXのヘルプをご覧ください。

6 いろいろなスキャン方法

次の3つの方法でスキャンできます。目的に応じて最適なスキャン方法を選んでください。

本体のボタンを使ってスキャンする

スキャナー本体のボタン（EZ（イージー）ボタン）を押してスキャンできます。EZボタンを使えば、コンピューターでソフトウェアを操作することなく簡単にスキャンできます。



こんなときにはEZボタン

- スキャンした原稿を複数のPDF文書として保存したい
- 原稿をスキャンしてコピーしたい
- 原稿をスキャンして画像を取り込みたい
- スキャンした原稿をメールに添付したい

詳細は

- 「本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）」（→P.28）
- 電子マニュアルの「本製品の操作ボタン（EZボタン）でスキャンする」

付属のソフトを使ってスキャンする

付属のソフト（MP Navigator EX）を使ってスキャンできます。「原稿/画像の読み込み」シートでスキャンしたり、「パソコン内の画像を表示/利用」シートで画像を補正/加工することができます。また、「ワンクリックで目的別スキャン」シートからは目的にあわせた設定でより簡単にスキャンすることができます。



こんなときにはMP Navigator EX

<「ワンクリックで目的別スキャン」シートの例>

- 複数の原稿を一度にスキャンして別々のPDF文書として保存したい
- レイアウトを設定してプリントしたい
- スキャンした原稿をOCRソフトに取り込んで、テキストデータとして編集したい
- スキャンした原稿を指定したフォルダーに保存したい

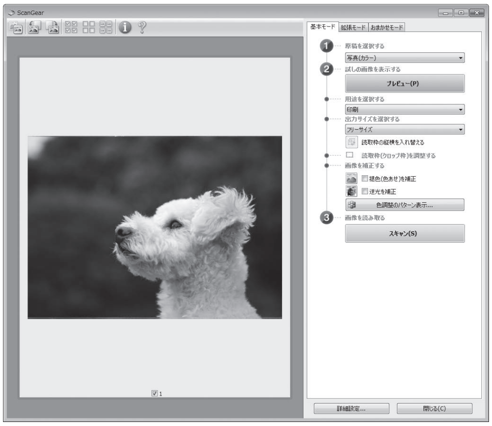
詳細は

- 「付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）」（→P.32）
- 電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」

スキャナードライバーを使ってスキャンする

TWAIN（トゥェイン）※対応のScanGear（スキャナードライバー）を使ってアプリケーションソフトからスキャンできます。詳しい画像設定でスキャンをしたい場合にお使いください。

※TWAINは、画像を取り込む機器などを接続するための標準規格です。



こんなときにはScanGear（スキャナードライバー）

- 試しの画像を見てから原稿をスキャンしたい
- 細かい設定をしてスキャンしたい
- スキャンする範囲を指定してスキャンしたい

☞ 詳細は

- 「スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）」（→P.36）
- 電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」

こんなときにはScanGear（スキャナードライバー）

- 色の調整や補正をしてスキャンしたい

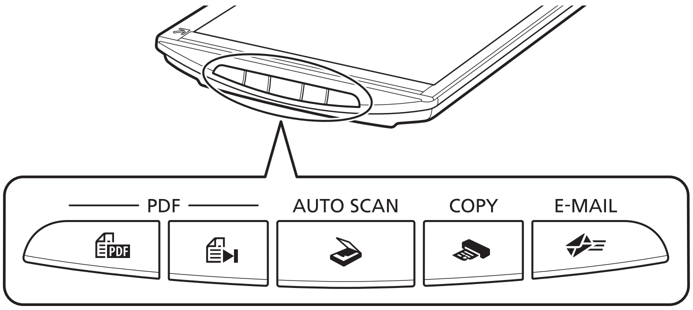
☞ 詳細は

- 「スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）」（→P.36）
- 電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）で画像補正や色調整をしてみよう」

7 本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン）

EZ（イージー）ボタンとは

スキャナー本体の5つのボタンを「EZ（イージー）ボタン」と呼びます。スキャナーに原稿をセットしてEZボタンを押すだけで、PDF文書の作成や、原稿の印刷、画像のメール添付などができます。各ボタンの設定は、MP Navigator EXを使って変更できます。
※MP Navigator EXについては、「付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）」（P.32）をご覧ください。



PDFボタン

原稿をスキャンして、簡単にPDF文書を作成し保存することができます。
※ 以下のボタン名称は、スキャナー本体に表記されていません。



スキャン開始ボタン
スキャンした画像をPDF文書として保存するスキャンを開始します。



終了ボタン
スキャンを終了して、画像を保存します。



オートスキャン（AUTO SCAN）ボタン
原稿の種類を自動判別し、適切な設定でスキャン・保存します。



コピー（COPY）ボタン
原稿をスキャンして、プリンターで印刷します。



Eメール（E-MAIL）ボタン
原稿をスキャンして､新規メールにスキャンされた画像を添付します｡メール添付に適したデータ容量に設定されています。

重要

EZボタンを使うには、セットアップCD-ROMから各機能に必要なソフトウェアがインストールされている必要があります（→P.6「付属のCD-ROMについて」）。また、プリンタードライバーとメールソフトがインストールされ、プリンターとEメールが使用できる状態になっている必要があります。

※EZボタンがうまく動作しないときは、電子マニュアルの「困ったときには」をご覧ください。

Macintoshをお使いの方へ

ソフトウェアをインストールしてからコンピューターを一度も再起動していない場合は、初めてEZボタンを使う前に再起動する必要があります。

原稿をスキャンしてPDF文書として保存する（PDFボタン）

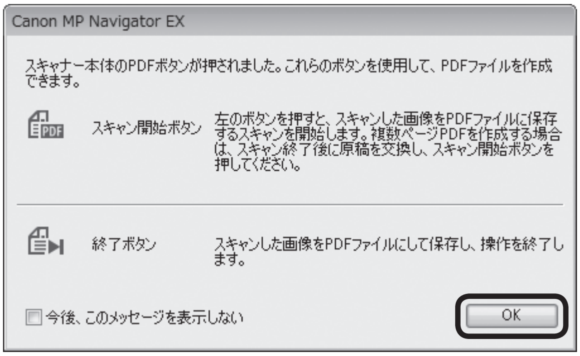
スキャンした画像を、PDF文書として保存します。

1 **スキャナーに原稿をセットします。****（→P.18）**

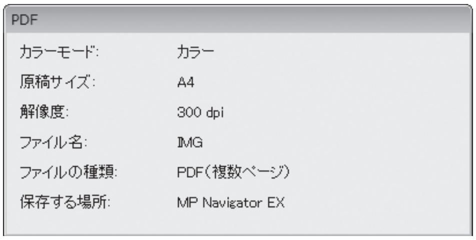
2 **［スキャン開始］ボタンを押します。**

▼ スキャナー本体のPDFボタンの説明が表示されます。

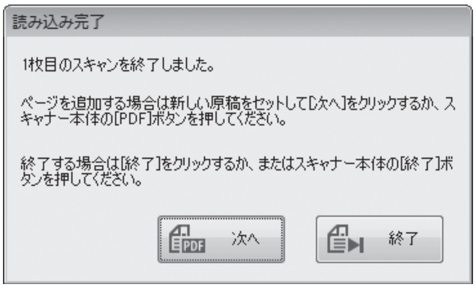
3 **PDFボタンの説明画面を確認し、［OK］ボタンをクリックします。**



▼ スキャンが始まり、設定値が表示されます。



▼ 1枚目の原稿のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが表示されます。



4 原稿の枚数に応じてページの追加または終了の操作をします。

●ページを追加する場合

スキャナーに新しい原稿をセットして、［スキャン開始］ボタンを押します。追加のスキャンが終了すると、ページの追加または完了を選ぶメッセージが再び表示されます。

●終了する場合

スキャナー本体の［終了］ボタンを押します。
終了すると、スキャンした画像がPDF形式で保存されます。

> 参考
> 「読み込み完了」画面で［次へ］ボタンまたは［終了］ボタンを押して操作することもできます。

原稿をスキャンして画像を保存する（オートスキャン（AUTO SCAN）ボタン）

原稿の種類を自動判別し、適切な設定でスキャン・保存します。

1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.18）

2 ［オートスキャン（AUTO SCAN）］ボタンを押します。

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示されます。メッセージの内容を確認し［OK］ボタンをクリックしてください。スキャンが始まります。

スキャンした画像は原稿の種類によって適切なファイル形式で保存されます。詳細は「原稿の種類に応じて自動でスキャン・保存する」（P.35）をご覧ください。

MP Navigator EXで画像の保存先を表示している画面



原稿をスキャンしてプリント/コピーする（コピー（COPY）ボタン）

プリンターで印刷します。

> 参考
> あらかじめコンピューターにプリンタードライバーがインストールされ、スキャナー、プリンター、コンピューターが同時に使用できる状態になっていることが必要です。ネットワーク上のプリンターでは正常に印刷できないことがあります。

1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.18）

2 [コピー（COPY)］ボタンを押します。

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

スキャンされた画像はプリンターで印刷されます。

原稿をスキャンしてメールに添付する（Eメール（E-MAIL）ボタン）

メールの新規メッセージに画像ファイルを添付します。

> 参考
> あらかじめメールソフトがインストールされ、送信できる状態になっている必要があります。
> 使用できるメールソフトは以下のとおりです。
>
> Windows Windowsメール（Windows Vista)、Outlook Express（Windows XP)、Microsoft Outlook
>
> Macintosh Mail、EUDORA、MS Entourage
>
> ※Windowsで動作しない場合、メールソフトのMAPI設定が有効になっているかご確認ください。MAPI設定の方法については、各メールソフトの説明書をお読みください。

1 スキャナーに原稿をセットします。（→P.18）

2 [Eメール（E-MAIL)］ボタンを押します。

▼ MP Navigator EXの画面が自動的に表示され、スキャンが始まります。

▼ メールソフトが起動し、新規メッセージ画面が表示されます。スキャンされた画像は、添付ファイルとして新規メッセージに添付されます。

3 メールの宛先、タイトル、本文などを入力し、送信します。

> 参考
> **スキャンした画像の保存先について**
> スキャンした画像は、初期設定では、[マイ ピクチャ]（または［ピクチャ]）フォルダーの中の［MP Navigator EX］フォルダーに保存されます。保存先の変更方法については、電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。

8 付属のソフトを使ってスキャンする（MP Navigator EX）

MP Navigator EXとは

MP Navigator EXは、写真や文書などを手軽にスキャンできるユーティリティソフトです。
MP Navigator EXでは､簡単なスキャンの他に､画像の貼り合わせやScanGear（スキャナードライバー）を起動してのスキャン、スキャンした画像の補正/加工など、いろいろなことができます。

MP Navigator EXを起動する

Solution Menu EXで、[アプリケーションの起動］メニューからMP Navigator EXのアイコンをクリックします。（→P.15）

または、以下の方法で起動します。

Windows [スタート]メニューの[すべてのプログラム]から[Canon Utilities] → [MP Navigator EX 4.0] → [MP Navigator EX 4.0] の順に選択します。

Macintosh Finderの［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、[Canon Utilities］フォルダー→［MP Navigator EX 4.0］アイコンの順にダブルクリックします。

▼ MP Navigator EXのナビゲーションモード画面が表示されます。

MP Navigator EXのシートの機能

機能別に以下のシートに分かれています。

「原稿/画像の読み込み」シート



［読み込み］アイコンをクリックすると「原稿/画像の読み込み」シートが表示されます。

タイトルバーにお使いの機種名が表示されます。

クリックすると「原稿/画像の読み込み」画面が開きます。写真や文書をスキャンできます。

ガイド表示ボタン
電子マニュアルが表示されます。

［環境設定］ボタン
「環境設定」画面で詳細な設定をすることができます。

「パソコン内の画像を表示/利用」シート



[画像の表示/利用] アイコンをクリックすると「パソコン内の画像を表示/利用」シートが表示されます。

クリックすると「画像の表示/利用」画面が開きます。
パソコン内に保存されている画像が表示され、印刷したり、Eメールに添付したりできます。

「ワンクリックで目的別スキャン」シート



[ワンクリック] アイコンをクリックすると「ワンクリックで目的別スキャン」シートが表示されます。

目的のアイコンをクリックするだけで、「スキャンから保存」までを一度に行うことができます。
スキャナー本体のEZ（イージー）ボタンにも連動しています。
(→P.28「本体のボタンを使ってスキャンする（EZボタン)」)

参考

MP Navigator EXの使いかたの詳細については、? (ガイド表示ボタン) をクリックして、電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。

MP Navigator EXのワンクリックアイコンの機能



おまかせスキャンボタン……原稿の種類を自動で判別してスキャンします。保存するデータのファイル形式も自動で設定し、パソコンへ保存します。必要に応じて自動写真補正することもできます。



保存ボタン……原稿をスキャンし、画像を指定された保存先へ保存します。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



コピーボタン……原稿をスキャンし、プリンターで印刷します。プリンターや用紙サイズ、コピー枚数を設定できます。



印刷ボタン……原稿をスキャンし、「印刷レイアウト」画面で用紙のサイズ・種類や印刷方向などを決めて印刷します。
写真の焼き増しや引き伸ばしが簡単にできます。



メールボタン……原稿をスキャンし、画像をメールソフトの新規メッセージに添付します。
ファイルの種類や保存先などの設定ができます。
(→P.31「使用できるメールソフト」)



OCRボタン……文字原稿をスキャンし、付属のOCRソフト読取革命Liteでテキストデータとして読み取ります。テキストデータはワープロソフトなどで編集できます。
出力解像度や原稿サイズ、ファイルの種類や保存先などが設定できます。



スキャンボタン……原稿をスキャンし、画像を指定したアプリケーションソフトへ渡します。
初期設定では、MP Navigator EXに画像が渡されます。



PDFボタン……スキャンした画像を、PDF文書として保存します。
出力解像度や原稿サイズ、保存先などが設定できます。

重要

- これらの機能を使うには、セットアップCD-ROMから各機能に必要なソフトウェアがインストールされている必要があります。(→P.6「付属のCD-ROMについて」)
- [コピー] ボタンと [印刷] ボタンを使うには、スキャナーとプリンターが同時に使用できる状態になっていることが必要です。

原稿の種類に応じて自動でスキャン・保存する

以下の場合には、原稿の種類に応じて適切な設定でスキャン・保存まで自動で行うことができます。

- EZ（イージー）ボタンの［オートスキャン（AUTO SCAN)］ボタンを押す
- MP Navigator EXの「ワンクリックで目的別スキャン」シートで、［おまかせスキャン］ボタン、［保存］ボタンまたは［スキャン］ボタンをクリックする

原稿の種類とスキャン・保存される際の設定は以下のとおりです。

<table>
<tr><th>原稿の種類</th><th>解像度</th><th>保存されるファイル形式</th></tr>
<tr><td>写真</td><td rowspan="7">300dpi</td><td rowspan="4">JPEG</td></tr>
<tr><td>はがき</td></tr>
<tr><td>名刺</td></tr>
<tr><td>BD/CD/DVD</td></tr>
<tr><td>雑誌</td><td rowspan="3">PDF</td></tr>
<tr><td>新聞</td></tr>
<tr><td>文書</td></tr>
</table>

重要

- **原稿の種類にあった置きかたをしないと、原稿の種類を正しく判別できない場合があります。「原稿の置きかた」（P.18）をご覧になり、正しくセットしてください。**
- **原稿によっては、正しくスキャンできない場合があります。詳しくは電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。**

参考

MP Navigator EXでEZボタンの設定が変更されている場合は、動作が異なる場合があります。MP Navigator EXについては電子マニュアルの「MP Navigator EXの画面説明」をご覧ください。

9 スキャナードライバーを使ってスキャンする（ScanGear）

ScanGearとは

ScanGearは、スキャンするために必要なソフトウェア（スキャナードライバー）で、TWAIN（トウェイン）ドライバーとも呼ばれています。
ScanGearには3つのモードがあり、スキャンする目的や種類によって選択します。

● 基本モード……………………基本的な設定で簡単にスキャンできます。（→P.37）
● 拡張モード……………………より細かい設定や画像調整をしてスキャンできます。（→P.38）
● おまかせモード………………原稿の種類を自動判別し適切な設定でスキャンします。（→P.39）

> 参考　ScanGearの使いかたの詳細については、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」をご覧ください。

ScanGearを起動する

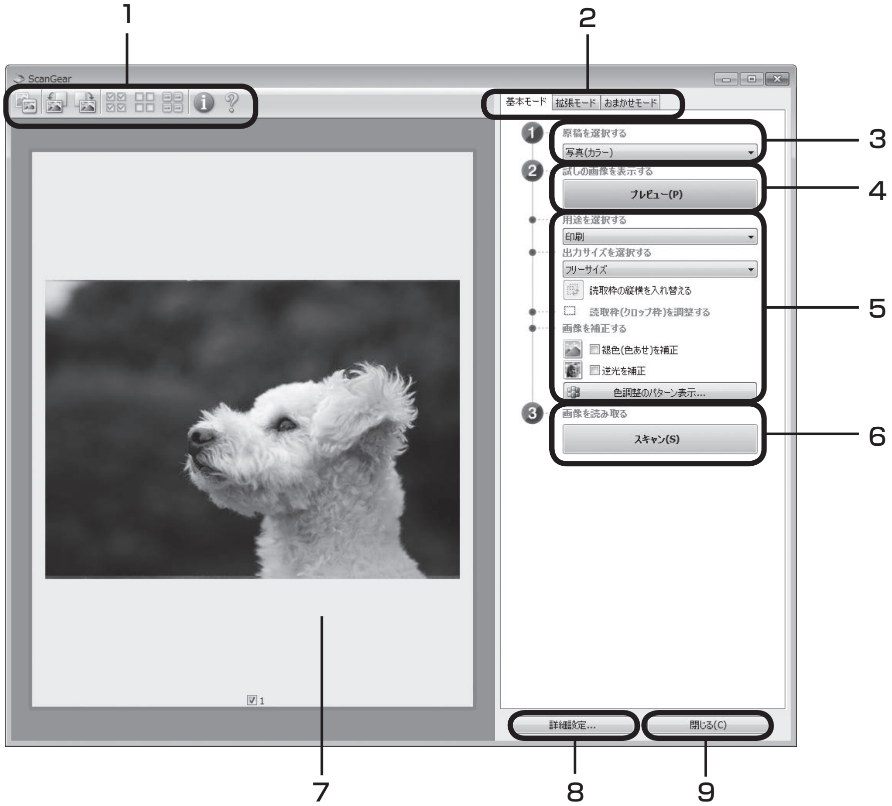
ScanGearをアプリケーションソフトから起動します。

<例>MP Navigator EXから呼び出す場合
①MP Navigator EXを起動します。（→P.22）
②「原稿/画像の読み込み」シートで［写真や文書（原稿台）］をクリックします。
③［スキャナードライバーを使う］にチェックマークを付け、［スキャナードライバーを起動］をクリックします。
▼ScanGearの画面が表示されます。

> 参考　TWAINに対応しているアプリケーションソフトから呼び出すこともできます。本機を選択するときは、機種名にWIAが付いていないものを選択してください。詳しい操作のしかたは、お使いのアプリケーションソフトの説明書をお読みください。

基本モード

3ステップの簡単な設定ですぐにスキャンできるモードです。



1 ツールバー

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、画像の回転、情報や操作説明の表示などを行います。

2「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ

タブをクリックして「基本モード」に切り換えます。

3 ❶原稿を選択する

［写真（カラー）］、［雑誌（カラー）］、［新聞（グレー）］、［文書（グレー）］から選択します。

4 ❷試しの画像を表示する：［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

5 設定・調整・補正

用途の選択、出力サイズの設定、読取枠（クロップ枠）の調整、色あせや逆光の補正、色調整パターン表示からカラーバランスを選択できます。

6 ❸画像を読み取る：［スキャン］ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

7 プレビューエリア

サムネイル画像を表示します。スキャンしたい画像にチェックマークを付けます。

8［詳細設定］ボタン

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

9［閉じる］ボタン

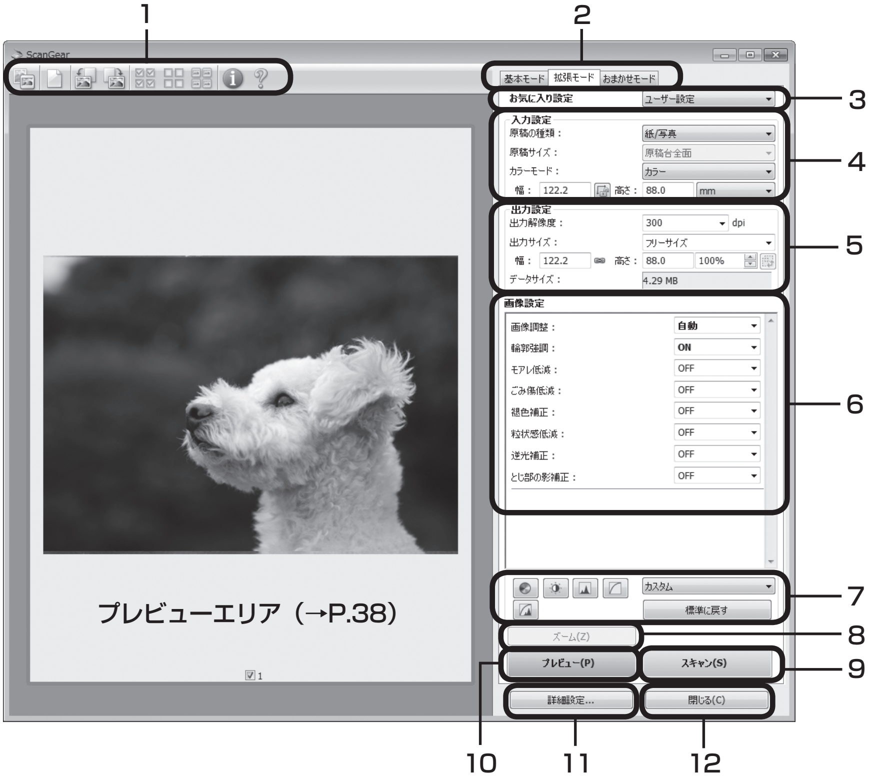
ScanGearの画面を閉じます。

参考

「基本モード」の詳細については、ツールバーの ? （操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

拡張モード

スキャナーや、スキャンした画像データの取り扱いに慣れた方や、細かい画像調整が必要な場合にお使いいただくモードです。



1 ツールバー

サムネイル表示、サムネイルの一括選択、画像の回転、情報や操作説明の表示などを行います。

2「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ

タブをクリックして「拡張モード」に切り換えます。

3 お気に入り設定

設定した内容に名前を付けて登録できます。また、別のクロップ枠やサムネイルに適用することもできます。

4 入力設定

原稿の種類やサイズ、カラーモードなどを設定します。

5 出力設定

出力解像度、出力サイズ、倍率を設定します。スキャンした場合の画像のデータサイズ（容量）も表示されます。

6 画像設定

ごみ傷低減、褪色補正や逆光補正のほか、とじ部の影補正など画像を補正する設定が行えます。

7 色調整ボタン

彩度、カラーバランス、明るさ、コントラスト、ヒストグラム、トーンカーブなどの調整ができます。

8［ズーム］ボタン/［戻す］ボタン

プレビューエリアで選択された範囲を拡大表示した後、［ズーム］ボタンが［戻す］ボタンに変わり、再び元の大きさに戻すことができます。

9［スキャン］ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

10［プレビュー］ボタン

プレビューエリアに試しの画像が表示されます。

11［詳細設定］ボタン

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

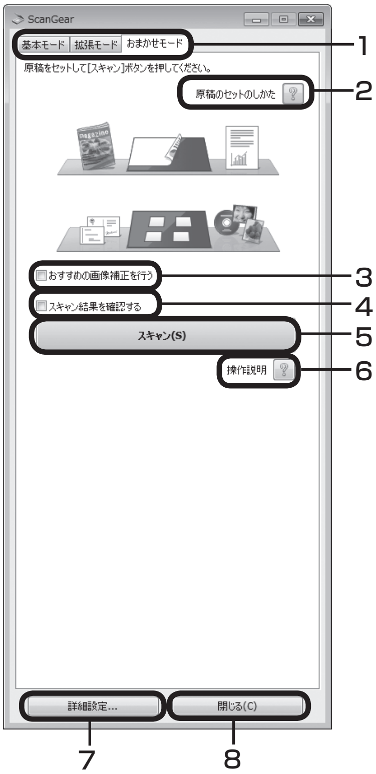
12［閉じる］ボタン

ScanGearの画面を閉じます。

> **参考**　「拡張モード」の詳細については、ツールバーの ? （操作説明表示ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

おまかせモード

原稿（写真、はがき、名刺、雑誌、新聞、文書、BD/CD/DVD）の種類を自動判別し、適切な設定でスキャンするモードです。



1「基本モード/拡張モード/おまかせモード」タブ

タブをクリックして「おまかせモード」に切り換えます。

2［原稿のセットのしかた］ボタン

ボタンをクリックすると、原稿のセットのしかたが表示されます。

3 おすすめの画像補正を行う

ここにチェックマークを付けておくと、原稿の種類にあわせた最適な補正を自動で行います。

4 スキャン結果を確認する

ここにチェックマークを付けておくと、スキャン後、右のようなスキャン画像が表示されます。



5［スキャン］ボタン

原稿をスキャンして、画像をアプリケーションソフトに転送します。

6［操作説明］ボタン

ボタンをクリックすると、電子マニュアルが表示されます。

7［詳細設定］ボタン

スキャナーの動作にかかわる詳細な設定、およびキャリブレーション設定を行います。

8［閉じる］ボタン

ScanGearの画面を閉じます。

重 要

アプリケーションソフトによっては複数の画像を同時に受け取ることができないものがあり、複数の原稿が原稿台全体の1枚の画像として渡されたり、1枚目だけしか渡されない場合があります。MP Navigator EX など複数の原稿を一度に受け取ることができるアプリケーションソフトでスキャンしてください。

参 考

「おまかせモード」の詳細については、（［操作説明］ボタン）をクリックして、電子マニュアルの「ScanGear（スキャナードライバー）の画面説明」をご覧ください。

解像度とデータ容量について

解像度とは、画像の「きめの細かさ」です。解像度を高く（数字を大きく）すると、それだけきめの細かい画像になりますが、スキャナーからの読み込みや画像処理に時間がかかり、画像を保存するためのデータ容量も大きくなります。

解像度のめやす

「拡張モード」では「出力サイズ」（出力したい用途）によって解像度を設定できるようになっています。出力サイズは大きく3つの用途に分けられます。

①印刷を用途とした設定（L判、はがき、A4など）を選択した場合 **［300dpi］**
②画面表示を用途とした設定（1280×1024pixelsなど）を選択した場合 **［150dpi］**
※①と②は、適切な出力解像度として初期値が自動的に設定されます。

③ **［フリーサイズ］** の場合のめやすは以下のとおりです。
〈例〉「原稿の種類」は［紙/写真］、倍率（%）は［100%］の場合

原稿の種類	使用目的	カラーモード	出力解像度
カラー写真	焼き増しをする（プリンターで印刷する）	カラー	300dpi
	絵はがきを作る	カラー	300dpi
	パソコンに保存する	カラー	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	カラー	75～150dpi
白黒写真	パソコンに保存する	グレースケール	75～300dpi
	ホームページで使う/Eメールに添付する	グレースケール	75～150dpi
文字原稿	コピーする	カラー /グレースケール/白黒	300dpi
	Eメールに添付する	カラー /グレースケール/白黒	150dpi
	OCRで文字を読み取る	カラー /グレースケール	300～400dpi

データ容量のめやす

<例>カラー A4サイズ原稿をBMP、PICTで保存した場合のデータ容量
- 出力解像度75dpiの場合：**約1.6MB**
- 出力解像度1200dpiの場合：**約400MB**

※JPEGなど圧縮ファイル形式で保存するとデータ容量は小さくなります。

参考 詳細については、電子マニュアルの「スキャンの役立つ情報」をご覧ください。

10 電子マニュアル（取扱説明書）を見る

ScanGear（スキャナードライバー）、MP Navigator EXの詳しい使いかたや、目的別のスキャン方法などを知りたいときは、電子マニュアル（取扱説明書）をご覧ください。

電子マニュアル（取扱説明書）を起動する

電子マニュアル（取扱説明書）は、ソフトウェアのインストール時にコンピューターのハードディスクへインストールされています。インストールされていない場合は、「Windowsにインストールする」（P.9 ～ 11）または「Macintoshにインストールする」（P.12 ～ 14）をご覧になり、インストールしてください。

方法1: Solution Menu EXで、［ヘルプと設定］メニュー→［電子マニュアル（取扱説明書）］アイコンの順にクリックします。

方法2: デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

※ アイコンの表示は、お使いの環境によって異なります。



Windows



Macintosh

方法3: Windowsの場合、［スタート］メニューの［すべてのプログラム］から［Canon CanoScan LiDE 210 マニュアル］→［Canon CanoScan LiDE 210 電子マニュアル（取扱説明書）］を選択します。

▼ 電子マニュアル（取扱説明書）の入り口画面が表示されます。



参考

ScanGearの ? （操作説明表示ボタン）、MP Navigator EXの ? （ガイド表示ボタン）をクリックしても、電子マニュアルが表示できます。ただし、電子マニュアルがパソコンにインストールされている必要があります。

電子マニュアル（取扱説明書）の使いかた

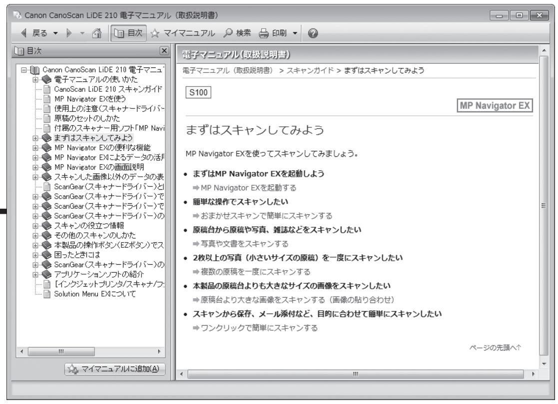


電子マニュアル（取扱説明書）入り口画面
最初に表示されるのが電子マニュアル（取扱説明書）の入り口の画面です。
知りたい情報のリンクをクリックしてください。

全メニュー画面から項目を選ぶ
全メニュー画面から知りたい項目をクリックすると詳細なページが表示されます。



全メニュー画面



「まずはスキャンしてみよう」画面



1［目次］ボタン

［目次］ボタンをクリックすることで、目次画面を閉じたり表示したりすることができます。

2［マイマニュアル］ボタン

よく読むページをマイマニュアルとして登録し、いつでも簡単に参照することができます。

3［検索］ボタン

キーワードを入力して、目的のページを探すことができます。

4［印刷］ボタン

［印刷］ボタンをクリックすると、印刷画面が表示されます。印刷したいトピックを選んで印刷したり、マイマニュアルに登録されているトピックを選んで、印刷することができます。

参考

詳細については電子マニュアルの「電子マニュアルの使いかた」をご覧ください。

電子マニュアル（取扱説明書）の目次

※目次はWindows版の例です。

11 アプリケーションソフトの紹介

ここでは、本スキャナーに付属の読取革命Liteの概要や機能について紹介します。詳しい使いかたについては、読取革命Liteの電子マニュアルをご覧ください。

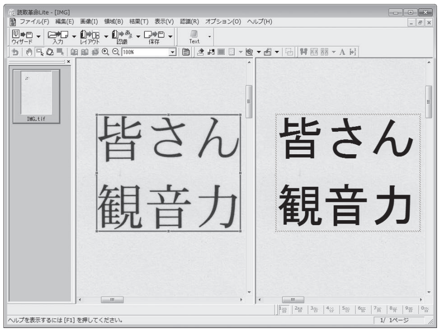
※読取革命Liteのお問い合わせ先は、裏表紙の「付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ」をご覧ください。

活字カラー OCRソフト

読取革命Lite

スキャナーで読み込んだ本や新聞の文字を、テキストデータに変換する、OCRソフトウェアです。

※文字認識において、原稿の状態、フォント、文字の大きさなどのさまざまな条件や操作上の設定によって、認識精度に差異が生じる場合があります。



読取革命Liteの電子マニュアルを見るときは

参考

Windows ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］から［読取革命Lite］→［マニュアル］を選択します。

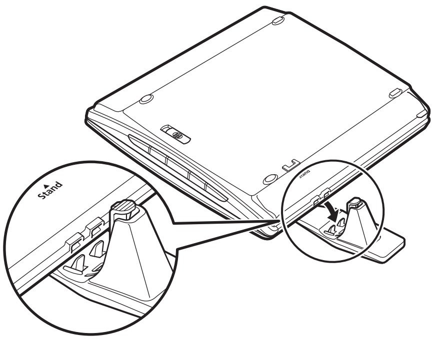
Macintosh ［アプリケーション］フォルダーの［読取革命Lite］フォルダー→［マニュアル.html］を選択します。

12 スキャナーを立て置きで使う

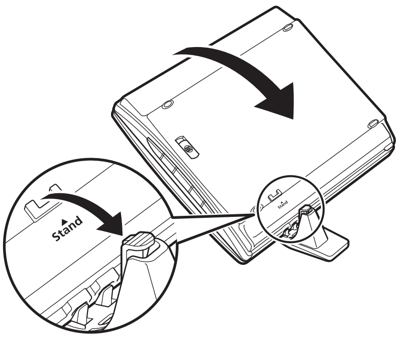
このスキャナーは、スタンドを使って立てた状態でスキャンすることができます。立て置きで使用する場合は、付属のスタンドをお使いください。

スタンドの取り付けかた

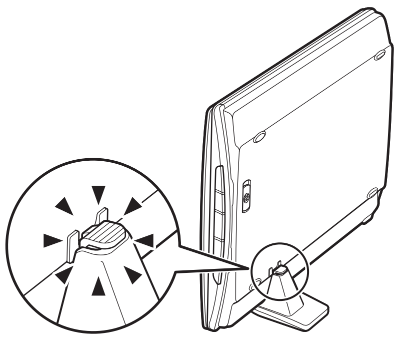
1 **スキャナー側面にある2つの穴が、スタンドの突起にはまるようにスキャナーをスタンドに置きます。**



2 **スキャナーをスタンドのほうに静かに倒します。**



3 **スキャナーのスタンド取り付け位置に、スタンドのフックを「カチッ」と音がするまでしっかりはめます。**

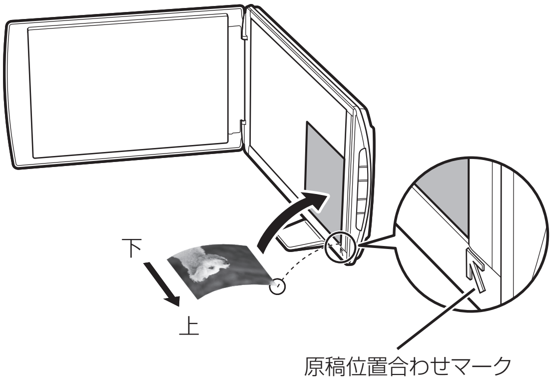


重要

- 立て置きで使用するときは、かならず付属のスタンドをお使いください。
  スタンドを取り付けることができるのは、上図で示した位置だけです。他の位置に取り付けようとすると、スタンドのフックを破損することがありますので、ご注意ください。
- スタンドを取り付けるときはUSBケーブルを抜き、スキャナーロックスイッチをロックした状態で行ってください。

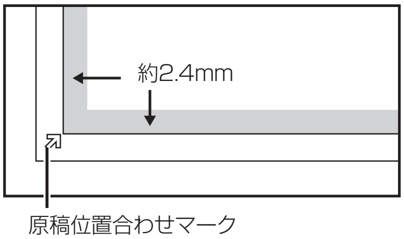
立て置き時の原稿のセットのしかた

1 読み取る面をガラス面側、原稿の上部を手前側にし、原稿位置合わせマークを基準にしてセットします。



参考

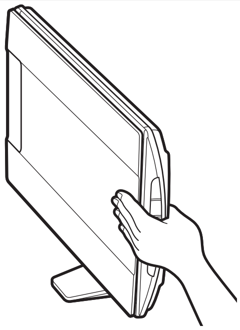
原稿位置合わせマークから内側に約2.4mmの範囲は読み取れない場合があります。



重要

立て置きで使用するときに、原稿台カバーを大きく開くとスキャナーが倒れることがありますので、ご注意ください。

2 セットした原稿がずれないように注意しながら原稿台カバーを閉じます。スキャン中は、原稿台カバーが開かないよう、手で軽く押さえます。

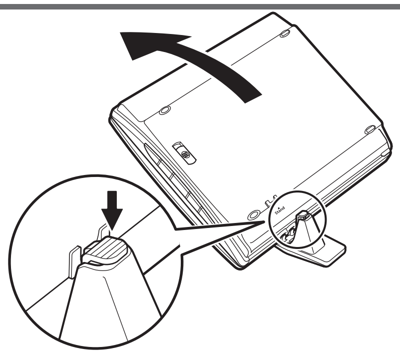


重要

- スキャナーを立て置きにしてスキャンするときは、スキャナーの動作中に振動を与えないでください。画像がぶれるなどして正しい画像結果が得られないことがあります。
- 立て置きで使用する場合は、原稿の種類を自動判別できないことがあります。MP Navigator EXまたはScanGearで原稿の種類を指定してスキャンしてください。

スタンドの取り外しかた

スタンドを取り外すときは、フックを下側に押してスキャナーから外し、スキャナーを持ち上げます。



重要

かならずフックを下側に押してからスタンドを外してください。フックを押さずに外そうとすると、フックが破損する場合があります。

13 困ったときには

本書のとおりに操作してもソフトウェアがうまくインストールできない場合や、スキャナー本体が正常に動作しない場合の代表的な原因と対処方法を解説します。

> **重要** ここに記載されていない症状については、電子マニュアルの「困ったときには」をご覧ください。

インストールのトラブル

症状1<Windows>

スキャナーを接続すると、「新しいハードウェアが見つかりました」（Windows XPでは「新しいハードウェアの検出ウィザード」）画面が表示される

原 因

セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールせずにスキャナーを接続した。

対 処

パソコン側のUSBケーブルを抜き、「新しいハードウェアが見つかりました」（Windows XPでは「新しいハードウェアの検出ウィザード」）画面の［キャンセル］をクリックして終了し、セットアップCD-ROMでソフトウェアをインストールしてください。（→P.8〜11）

症状2

セットアップCD-ROMをセットしても何も起こらない

原因1

CD-ROMが正しくセットされていない。

対 処

セットアップCD-ROMをセットし直してください。

原因2

CD-ROMの自動起動の設定がオフになっているか、何らかの理由で自動起動しない。（Windowsのみ）

対 処

以下の手順でセットアップを直接起動してください。

① ［スタート］メニューの［コンピューター］をクリックします。（Windows XPの場合、［スタート］メニューの［マイ コンピュータ］をクリックします。）
② CD-ROMドライブアイコンをダブルクリック、または、CD-ROMドライブアイコンを右クリックし［開く］をクリック後、［MSETUP4］をダブルクリックします。

原因3

［Setup］アイコンが何らかの理由で表示されない。（Macintoshのみ）

対 処

デスクトップに表示されるCD-ROMアイコンをダブルクリックしてください。

CD-ROMアイコンがデスクトップ上に表示されていない場合は、以下の手順にしたがって操作してください。

① ［Finder］メニューから［環境設定］を選択します。
② 表示された画面の［一般］シートで、［CD、DVD、および iPod］にチェックマークを付けます。

> **重要** CD-ROMドライブアイコン（Windows）や［Setup］アイコン（Macintosh）が表示されない場合は、CD-ROMドライブが正常に動作していない可能性があります。コンピューターの製造元にお問い合わせください。または、セットアップCD-ROMが壊れている可能性があります。お客様相談センター（裏表紙）までご連絡ください。

原因4

セットアップCD-ROMやCD-ROMドライブに、ごみやほこりが付いている。または、CD-ROMが手あかなどで汚れている。

対処1

CD-ROMのごみやほこりは、やわらかい布で軽くはたくか、軽くぬぐって取り除いてください。

対処2

CD-ROMの手あかなどの汚れは、やわらかい布やめがねクリーナーなどで、CD-ROMに傷を付けないように軽くぬぐって取り除いてください。

対処3

CD-ROMドライブのごみやほこりは、カメラレンズ用のブロアブラシなどで吹き飛ばして取り除いてください。

重 要

絶対にCD-ROMドライブのセンサー部を直接布で拭いたりしないでください。CD-ROMを読み取れなくなることがあります。

症状3
インストールの途中で「ハードディスク容量不足」のメッセージが出てインストールできなくなった

原 因

インストール先のハードディスクドライブが一杯になり、インストールできなくなった。

対 処

次の操作で十分なハードディスクの空き容量を確保した後、インストールし直してください。
インストールに必要なハードディスクの空き容量については「動作条件」(P.53)をご確認ください。

Windows

- [スタート] メニューの [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [システムツール] で [ディスククリーンアップ] を選択し、ハードディスクドライブ (C:) の不要なファイルを削除します。
- 不要なファイルを選択し、右クリックして [削除] を実行します。[ごみ箱] を右クリックして、[ごみ箱を空にする] を実行します。
- [スタート] メニューの [コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール] (Windows XPでは [プログラムの追加と削除]) を選択し、不要なファイルをアンインストール (削除) します。

Macintosh

不要なファイルを選択し、[ファイル] メニューから [ゴミ箱に入れる] を選択し、[Finder] メニューから [ゴミ箱を空にする] を選択します。

症状4
「メモリーが足りません...」のメッセージが出てインストールできない

原 因

作業中のアプリケーションソフトなどでメモリーを使用していて、インストールに必要なメモリー容量が確保できない。

対 処

開いているアプリケーションソフトをすべて閉じるか、コンピューターを再起動して、その直後にインストールし直してみてください。

症状5<Windows>
Solution Menu EX に [ヘルプと設定] メニューしか表示されない

対 処

スキャナーとコンピューターを接続します。(→ P.17)

しばらく待ってから、Solution Menu EX の [ヘルプと設定] メニューの [Solution Menu EX の設定] アイコンをクリックし、「機種の設定」でお使いのスキャナーを選択してください。

スキャンのトラブル

症状6
「ロックスイッチを解除し、...」というエラーメッセージが表示され、スキャンできない

原 因

スキャナー本体のロックが解除されていない。

対 処

いったんソフトを終了させてから、ロックを解除してUSBケーブルを接続し直してください。（→P.16〜17）

症状7
スキャナーが動かない

原 因

スキャナーがコンピューターから認識されていない可能性がある。

対処1

コンピューターを再起動してみてください。
これだけでスキャナーが認識され、動作するようになることがあります。

対処2

USBケーブルを外し、次の手順でScanGearをアンインストール（削除）して再インストールしてください。

Windows

① ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］から、［お使いのスキャナー名］→［スキャナードライバーアンインストーラー］を選択します。
② 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、［はい］（Windows Vistaの場合は［続行］）をクリックします。
③ 確認メッセージが表示されたら［実行］をクリックします。
④ ScanGearとすべてのコンポーネントを削除する確認メッセージが表示されたら［はい］をクリックします。
⑤ アンインストール（削除）が完了したら［完了］をクリックします。
以上でScanGearがアンインストール（削除）されます。
⑥ セットアップCD-ROMをセットし、［選んでインストール］ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

Macintosh

① Finderの［移動］メニューから［コンピュータ］を選択します。ハードディスクから［ライブラリ］フォルダー→［Image Capture］フォルダー→［TWAIN Data Sources］フォルダーの順に開き、［お使いのスキャナー名.ds］アイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。
② コンピューターを再起動します。以上でScanGearがアンインストール（削除）されます。
③ セットアップCD-ROMをセットし、［選んでインストール］ボタンをクリックして、ScanGearのみにチェックを入れて再インストールします。

重 要

ScanGearをアンインストール（削除）するときは、コンピューターの管理者としてログインしてください。Mac OS Xを複数のユーザ（アカウント）でお使いの場合は、かならず登録した管理者のアカウントでログインしてください。コンピューターの管理者については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

症状8
エラーメッセージが表示されて、ScanGearの画面が表示できない

対処1
USBケーブルを接続し直してください。USBケーブルは、かならず付属のものをお使いください。(→P.17)

対処2
コンピューター本体に複数のUSBポートがある場合、他のUSBポートに差し替えてみてください。

対処3
USBケーブルをUSBハブなどを介して接続しているときは、コンピューター本体のUSBポートに直接接続してください。

対処4
セットアップCD-ROMをセットし、ソフトウェアをインストールしてください。
(Windows→P.9～11/Macintosh→P.12～14)

対処5
アプリケーションソフトの「ソースの選択」や「取り込み」などの手順で、お使いのスキャナーを選択してください。

対処6
アプリケーションソフトがTWAINに対応していることを確認してください。TWAINに対応していないアプリケーションソフトからScanGearを呼び出すことはできません。

対処7
他のアプリケーションソフト上でScanGearを起動している場合は、ScanGearを終了してください。

症状9
EZボタンが使えない

原因1
必要なソフトウェア（MP Navigator EXや付属のアプリケーションソフトなど）がインストールされていない。

対処1
セットアップCD-ROMを使用して、必要なソフトウェアを再インストールしてください。(Windows→P.9～11/Macintosh→P.12～14)

対処2
［コピー（COPY)］ボタンを使用するには、お使いのプリンターのプリンタードライバーをインストールします。プリンターが正常に動作するかチェックしてください。

対処3
［Eメール（E-MAIL)］ボタンを使用するには、下記のいずれかをインストールします。
Windowsの場合: Windows メール（Windows Vista)、Outlook Express（Windows XP)、Microsoft Outlook
（メールソフトがうまく動作しないときは、メールソフトのMAPI設定が有効になっているか確認してください。MAPI設定の方法については、メールソフトの説明書をお読みください。）
Macintoshの場合: Mail、EUDORA、MS Entourage

原因2
ソフトウェアをインストールしてからコンピューターを一度も再起動していない。(Macintoshのみ)

対 処
コンピューターを再起動してください。

症状10
きれいにスキャンできない（モニターに表示された画像）

原因1

モアレ（縞模様など）が発生している。

対処1

ScanGearの「基本モード」の「原稿を選択する」で［雑誌（カラー）］を選んでスキャンしてください。（→P.37）

対処2

ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「モアレ低減」を［ON］にしてスキャンしてください。（→P.38）

対処3

MP Navigator EXの「読み込みの詳細設定」ダイアログボックスで、「原稿の種類」から［雑誌（カラー）］を選択するか、［モアレ低減］をオンにしてスキャンしてください。

> **重要** デジタルプリント写真をスキャンしたときにモアレが発生した場合は、上記の対処2をご覧ください。

原因2

原稿台や原稿台カバーが汚れている。

対 処

「日常のお手入れ」の手順にしたがって、清掃してください。（→P.5）

原因3

キャリブレーションデータの更新が必要になった。

対 処

ScanGearの「詳細設定」画面の「スキャナー」タブで、「キャリブレーション設定」にある「紙/写真用キャリブレーション」を実行してください。（→P.37 ～ 39）約1 ～ 5分かかります。



原因4

原稿にごみが付いていたり、褪色していたりして、原稿の状態が悪い。

対 処

ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「ごみ傷低減」、「褪色補正」、「粒状感低減」など、補正してスキャンしてください。

原因5

プレビューまたはスキャンしたとき、原稿の元の色あいと違ってしまう。

対 処

ScanGearの「拡張モード」の「画像設定」で「画像調整」を［OFF］に設定して、スキャンし直してください。

原因6

外光が入り画像が白く欠けたり、筋状や色のついた模様が出る。

対 処

スキャナーを黒い布などでおおってください。

症状11
正しいサイズで読み込めない

原 因

原稿が正しくセットされていない。

対 処

原稿台に正しくセットされているか確認してください。（→P.18）

症状12
スキャンの途中でコンピューターが動かなくなった

原因1

出力解像度の設定が高すぎる。

対 処

コンピューターを再起動し、ScanGearの出力解像度を下げてスキャンし直してください。（→P.37 ～ 40）

原因2

ハードディスクの空き容量が少ない。

対 処

大きな原稿を高解像度でスキャンするときなど画像サイズが大きいときは、コンピューターのハードディスクに画像をスキャンし保存するための十分な空き容量がないと判断され、エラーになることがあります。不要なファイルを削除し、コンピューターの空き容量を確保してから、スキャンしてください。不要なファイルの削除について詳しくは、症状3の対処（P.48）をご覧ください。

原因3

複数の機器をUSBポートに接続している。

対 処

スキャナー以外の機器を外してお使いください。

症状13＜Windows＞
これまで使っていたWindowsをアップグレードしたら、スキャナーが動かなくなった

対 処

USBケーブルを外し、ScanGearとMP Navigator EXをいったんアンインストール（削除）してから、再インストールします。

① ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］から、［お使いのスキャナー名］→［スキャナードライバーアンインストーラー］を選択します。
② 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、［はい］（Windows Vistaの場合は［続行］）をクリックします。
③ 確認メッセージが表示されたら［実行］をクリックします。
④ ScanGearとすべてのコンポーネントを削除する確認メッセージが表示されたら［はい］をクリックします。
⑤ アンインストール（削除）が完了したら［完了］をクリックします。
以上でScanGearがアンインストール（削除）されます。
⑥ ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］から、［Canon Utilities］→［MP Navigator EX 4.0］→［MP Navigator EX アンインストール］の順にクリックします。
⑦ 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、［はい］（Windows Vistaの場合は［続行］）をクリックします。
⑧ 確認メッセージが表示されたら［はい］をクリックします。
⑨ アンインストール（削除）が完了したら［OK］をクリックします。
以上でMP Navigator EXがアンインストール（削除）されます。
⑩ セットアップCD-ROMをセットし、［選んでインストール］ボタンをクリックして、ScanGearとMP Navigator EXを再インストールします。

重 要

- ディスプレイに表示されたスキャン画像は問題がないのに、プリンターで印刷すると画質が悪くなったり印刷結果に余白が出てしまう場合は、プリンターの設定方法、または、プリンターのトラブルが考えられます。お使いのプリンターの取扱説明書をご覧ください。
- ここに記載されていない症状については、電子マニュアルの「困ったときには」をご覧ください。

動作条件*

*OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS CPU メモリー	Windows 7 1GHz以上のプロセッサ(32-bit (x86)/64-bit(x64)) 1GB (32-bit)/2GB (64-bit) Windows Vista、Vista SP1、Vista SP2 1GHz以上のプロセッサ 512MB Windows XP SP2、SP3 300MHz以上のプロセッサ 128 MB	Mac OS X v.10.6 Intelプロセッサ 1GB Mac OS X v.10.5 Intelプロセッサ、PowerPC G5 PowerPC G4 (867MHz以上) 512 MB Mac OS X v.10.4.11 Intelプロセッサ、PowerPC G5、 PowerPC G4、PowerPC G3 256 MB
ブラウザー	Internet Explorer 6以上	Safari 3
ハードディスク空き容量	1.5 GB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。	1.5 GB以上 注）付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。
CD-ROMドライブ	必要	
表示環境	SVGA 800 x 600以上	XGA 1024 x 768以上

- Windows 7、Windows Vista、Windows XPのいずれかがプレインストールされているコンピューター。
- Windows VistaからWindows 7にアップグレードして本機をお使いになる場合は、キヤノン製スキャナーに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows 7にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Windows Media Centerでは、一部の制限があります。
- Mac OS 拡張（ジャーナリング）またはMac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS X v.10.5以下のバージョンから、Mac OS X v.10.6にアップグレードして本機をお使いになる場合は、アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。

主な仕様

		CanoScan LiDE 210
形式		フラットベッド型（原稿固定型）
センサータイプ		CIS（コンタクトイメージセンサー）
光源		3色（RGB）LED
光学解像度*1		4800 × 4800dpi
読み取り解像度		25 ～ 19200 dpi（ソフトウェア補間）
読み取り階調	カラー	48ビット（RGB各色16ビット）入力 48ビットまたは24ビット（RGB各色16ビットまたは8ビット）出力
	グレースケール	16ビット入力／ 8ビット出力
インターフェース		Hi-Speed USB*2
最大原稿サイズ		A4/レター、216 × 297 mm
EZボタン		5ボタン（PDF × 2、AUTO SCAN、COPY、E-MAIL）
使用環境	温度範囲	5 ～ 35 ℃
	湿度範囲	10 ～ 90 % RH（結露しないこと）
電源		USBバスからの供給（ACアダプター不要）
消費電力		動作時（最大）2.5 W、待機時1.4 W*3、サスペンド時11 mW*3
外形寸法（幅）×（奥行）×（高さ）		250 × 365 × 39 mm
質量		約1.6 kg

*1 光学解像度は、ISO 14473規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。

*2 Hi-Speed USBモードのWindows環境における最速値。コンピューターへの転送時間は含みません。実際の速度は、スキャンする原稿やスキャンの設定、コンピューターの仕様等により変化します。

*3 USB接続時

製品の仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせの前に

お問い合わせの前に、ここをチェック！！

- **すべてのソフトウェアをインストールしましたか？**（Windows→P.9/Macintosh→P.12）
- **スキャナーのロックを解除しましたか？**（→P.16）
- **本製品とコンピューターが正しく接続されていますか？**（→P.17）
- **MP Navigator EXをご使用時、お使いのスキャナーが選択されていますか？**（→P.32）

本書および電子マニュアルの「困ったときには」をご覧になってもトラブルが解決しない場合には、下記の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

本製品が正常に作動し、スキャナードライバーのインストールに問題がなければ、パソコンのシステム（OS、メモリー、ハードディスク、USBインターフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店、およびパソコンメーカーにご相談ください。

アプリケーションソフトの問題は？

特定のアプリケーションソフトのトラブル、またはスキャナードライバーのバージョンなどに原因があることが考えられます。

各アプリケーションソフトメーカーにご相談ください。

最新のスキャナードライバーをバージョンアップすると問題が解決することがあります。バージョンアップの方法については、「最新版のスキャナードライバーを手に入れよう」（P.56）をご覧ください。

本製品の故障の場合は？

どのような対処をしても本製品が動かない、または深刻なエラーが回復しない場合には、本製品の故障と判断されます。パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター
050-555-99088
【受付時間】<平日/土>9:00 ～ 18:00
（日祝、年末年始を除く）

その他のお困り事は？

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター
050-555-90021
【受付時間】<平日>9:00 ～ 20:00
<土日祝>10:00～17:00(1/1～1/3を除く)
キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

● 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の「**サポートガイド**」をご覧ください。

● 修理窓口に宅配便でお送りいただく場合

輸送中の振動などで本製品が損傷しないように、なるべくお買い上げ時の梱包材をご利用ください。

本製品の梱包時/輸送時の注意点（重要）

梱包前にかならずロックスイッチを使ってスキャナー原稿読取ユニットを固定してください。本製品を傾けたり、逆さにしたりせずに梱包/輸送してください。他の箱をご利用になる場合は、丈夫な箱にクッションを入れて、本製品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

保証書について　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、かならず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間となります。なお、弊社の判断により、保守サービスとして同一機種、または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の仕様製品と交換した際は、それまでご使用中の付属品をご利用いただけない場合や、使用可能なOSが変更されることがあります。

最新版のスキャナードライバーを手に入れよう

キャノンのホームページでは、最新版のスキャナードライバーを提供しています。
最新版のスキャナードライバーは、古いバージョンに改良を加えたり新機能に対応しているため、ドライバーを新しくする（アップデートする）ことによって、新しいＯＳに対応したり、スキャンのトラブルを解決できることがあります。

STEP 1

まずは、キヤノンのホームページ（canon.jp/download）にアクセスして、最新版のスキャナードライバーをダウンロード

↓

STEP 2

本製品とパソコンを接続しているＵＳＢケーブルを抜く

↓

STEP 3

古いスキャナードライバーを削除する（Windowsの場合）

[スタート] → [すべてのプログラム] → [CanoScan LiDE 210] → [スキャナードライバーアンインストーラー]の順にクリックします。以降は画面の指示にしたがってください。

↓

STEP 4

ダウンロードした最新版のスキャナードライバーをインストールする

※ スキャナードライバーをバージョンアップした場合には、MP Navigator EXも最新版をお使いください。

ダウンロード･操作手順について詳しくは、**canon.jp/download** をご覧ください。

お問い合わせ窓口

ホームページには、製品情報、Q&A 検索、ドライバーダウンロードなどの情報が掲載されています。ぜひご利用ください。
※ 通信料はお客様のご負担になります。
●キヤノン キヤノスキャンホームページ　**canon.jp/canoscan**

■付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口とホームページ

ソフトウェアについては、「セットアップ CD-ROM」の電子マニュアル、またはソフトウェアの READ ME ファイル、HELP などをあわせてご覧ください。

● 読取革命 Lite（ヨミトリカクメイ・ライト）

パナソニック ソリューションテクノロジー（株）　0570-00-8700
パナソニック ソリューションテクノロジー ソフトサポートセンター
http://panasonic.co.jp/sn/psn/pstc/products/yomikaku_l/

● ScanGear（スキャンギア）
● MP Navigator EX（エムピー・ナビゲーター・イーエックス）

キヤノンお客様相談センター　050-555-90021
キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

■スキャナーの電話ご相談窓口

お客様相談センター（全国共通電話番号）050-555-90021

【受付時間】　＜平日＞9:00～20:00
＜土日祝日＞10:00～17:00（1/1～1/3は休ませていただきます）

※　上記番号をご利用いただけない方は043-211-9555をご利用ください。
※　IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※　受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ **お問い合わせ窓口情報は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒 108-8011　東京都港区港南 2-16-6

QT5-3138-V01　XXXXXXXX

PRINTED IN VIETNAM